

令和7年度 共生社会デザイン研修
～障害者差別解消法・合理的配慮とはなにか～

共生社会における コミュニケーションデザイン 〔事前配布版〕

2025.8

dentsu
tokyo / osaka / nagoya

共生社会の実現に向けて コミュニケーションデザインの大切さを確認する

前半

共生社会に必要な、さまざまなコミュニケーションにおける「誰一人取り残されない」という考え方のヒント集である、「みんなのコミュニケーションデザイン」の事例を紹介しながら、新しい価値を生み出すきっかけを共有します。

後半

様々なクリエイティブ表現の事例を見ながら、リプレゼンテーション＝「**多様性が適切に表現されていること**」、**共生社会におけるコミュニケーションについて学びます。**実際に簡単なワークも実施していきます。

野村朗子（のむらさえこ）

ダイバーシティ・アテンダント資格/女性の健康経営推進員認定資格
イベント業務管理士/UCDA認定2級

旧 電通ダイバーシティ・ラボ所属／DEI視点での法改正、政策コンサルタント



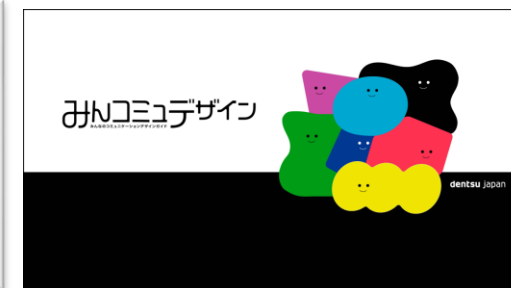
企業、商品のコミュニケーションプランニングに長年従事

プランニング・ディレクターを経て、東京2020オリンピック・パラリンピック事業に尽力

パラリンピック、パラスポーツ事業経験を生かし、

DEI視点のソリューション開発、パブリック領域の動向調査研究に注力。

その一貫として「みんなのイベント・ガイドライン」「みんなのコミュニケーションデザインプロジェクト」の開発、ソーシャルプロジェクト「041FASHION」もプロデュース。



ウェブ電通報での配信 (マーケティング・経営・コミュニケーションに関する知見を発信するビジネス情報サイト)

各企業や組織のみなさまに、DEIに関する情報や事例を積極的に配信しています。



1
“みんな”に届くが当たり前。事業成長につながる
コミュニケーションデザインの新常識

2
”経産省×電通対談”DEIがインストールされていくと
会社は強くなる



(左から) 経済産業省 経済社会政策室長 相馬知子氏、dentsu Japan チーフ・ダイバーシティ・オフィサー 口羽敦子氏

電通グループのDEIの取組

dentsuのDEIは、ひとりひとりの個性と強みを発揮する



知る。話し合う。変えていく。

多様な個の能力と
可能性を解放し、
その掛け合わせを加速させることによって、
新たな価値を生みだし続ける。

dentsu の競争力の源泉は「人財」です。

DEIをマテリアリティのひとつとして
位置付けています。

多様な「個」の掛け合わせで
複雑化するクライアントや社会の課題に対して
「新たな価値」を提供し続けられると
考えています。

DEI戦略の柱として、
「リプレゼンテーション」を位置付けています。

リプレゼンテーションの推進に向けて

dentsuでは、マイノリティグループが、正当な代表性をもって公平に扱われる状態「リプレゼンテーション」の実現を目指し様々な活動を推進しています。



マイノリティ当事者の実体験をもとに
制作した啓発動画
社会モデル、合理的配慮をわかりやすく紹介

SOLARI 電通そらり

SOLARI 電通そらり そらりについて 業務紹介 スタッフ紹介 定着への取り組み 採用情報 よくある質問 お問い合わせ



電通そらりの障害者就労の実践
2013年4月、
株式会社電通の100%出資の特例子会社として設立

前半パートのアジェンダです

1

なぜ今「コミュニケーションデザイン」が求められるのか？

- “誰かのため”が“みんなのため”になる社会

2

「みんなのコミュニケーションデザイン」のご紹介

- みんなに届くが当たり前、事業成長につながるコミュニケーション・デザイン

3

「ここから始めるみんなのコミュニケーション紹介」

- 3つのみんなのコミュニケーションから

4

まとめ

1 なぜ今「コミュニケーションデザイン」が求められるのか？

- “誰かのため”が“みんなのため”になる社会

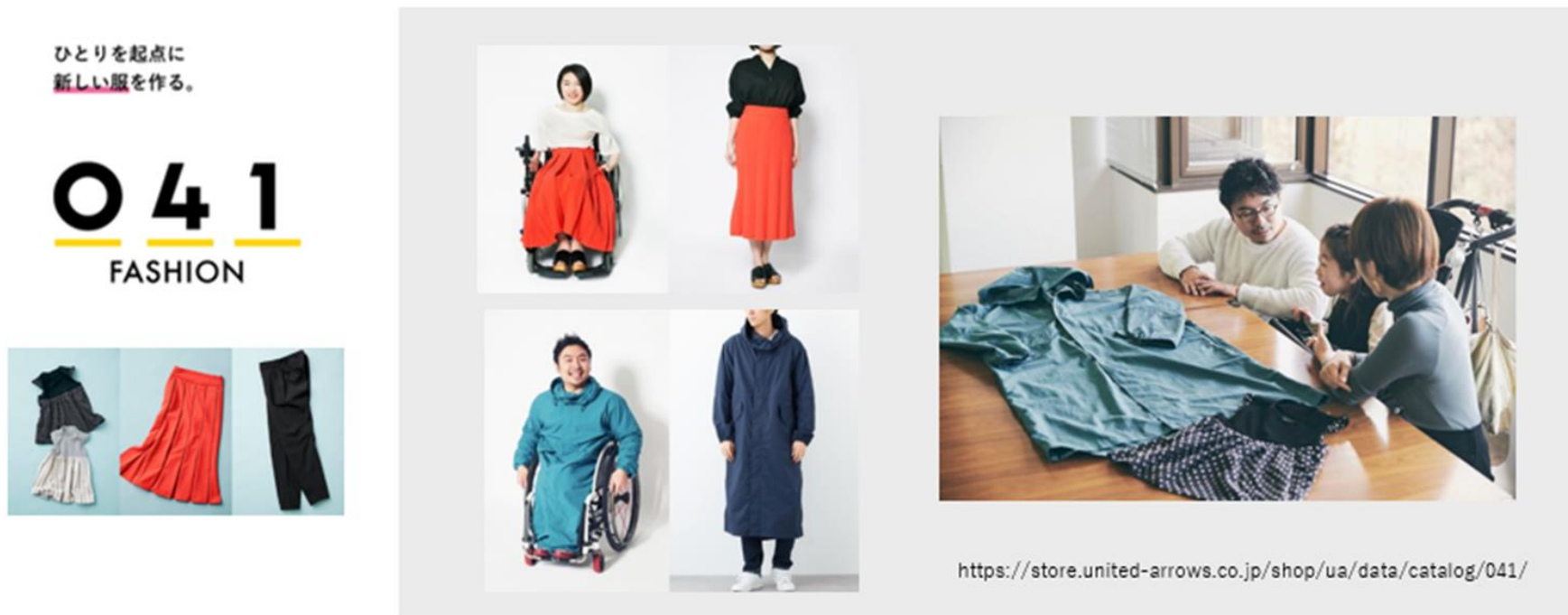
以前、私が関わらせていただいたプロジェクトです

041 (All For One) | 一人の障害当事者への圧倒的フォーカスからの開発支援

電通ダイバーシティ・ラボ×障害攻略課×日テレ×ジャパングビングで立ち上げた、Social WENNOVATORが提供する、障害当事者からのニーズを企業のイノベーションにつなげるソリューション。
課題を持つ一人の人を起点とする商品開発やソリューション開発です。

ひとりを起点に
新しい服を作る。

041
FASHION

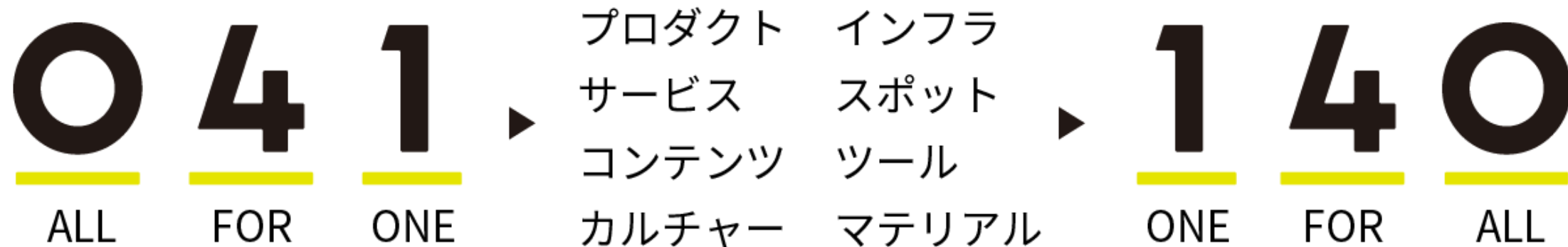


<https://store.united-arrows.co.jp/shop/ua/data/catalog/041/>

インクルーシブマーケティングの実装事例の一つ

041FASHIONの動画ご紹介

“ひとり”を起点に社会にまだない価値をつくる



日常的に課題のあるただ「ひとり（１）」を起点に、あの手この手で障害を攻略していく。

結果、生まれたものが普遍性を帯び、すべての人にとっての新しい価値となる、

「ALL FOR ONE」を意味する、新しい形のマーケティング手法です。

マス、ターゲット、クラスター、ペルソナではなく、

“ひとり”の課題、想い、ニーズを徹底的に掘り下げ磨いて、

今までにない新しいプロダクトやサービスを生み出すことを目的としています。

ユナイテッドアローズ様から・・・様々な成果

服屋としての「原点回帰」

お客様のニーズを拾い上げて洋服を作るという自分たちの
存在意義の再確認



ユナイテッドアローズ様から・・・様々な成果

社員の意識改革 ダイバーシティ & インクルージョンの意識の変革



ユナイテッドアローズ様から・・・様々な成果

業界からの反響

みんなが楽しめる新しいファッションの開発



インクルーシブマーケティングのもたらすこと

社会における人々の多様性を「価値」として積極的に捉えていくことで、あらゆる企業活動において新たな課題とチャンスを発見し、持続的な成長モデルを再構築していくマーケティング概念

複雑化する社会環境の中
企業活動の大きな変革と共生社会の実現をもたらすもの

多様なユーザーとの間で、つながること・学ぶこと、課題化して動かす
といった工程を経ていくためにも
コミュニケーションデザインの必要性が増しています。

コミュニケーションデザインにもインクルーシブな考え方を

多様なユーザーとの接点で、インクルーシブな考え方を付加することで、「アクセスでき」「わかりやすく」、「利用しやすく」、「相互理解を促進」するコミュニケーションデザインの必要性を実感

従来の
コミュニケーションに
インクルーシブ発想を
インストール

わかりやすい情報：【情報媒体】ロゴ・パンフ・契約書・看板・文字への配慮

利用しやすい環境：【店舗】施設整備・施設内移動の円滑化への配慮

心のバリアフリー：【接客マナー】多様性への理解と適切な対応への配慮

ユーザーとの様々な接点例

広告制作
コンテンツ制作
テロップ制作

広告出稿
(マス/デジタル)

WEB サイト
ECサイト

イベント
店舗スペース

プロモーション
グッズ制作
パンフ制作

サイン
案内図

契約書
取り扱い
説明書

CSRレポート
マニュアル各種

"誰かのため"が、"みんなのため"になる社会の実現

視点	対応内容	メリット
顧客視点	コミュニケーション デザイン に インクルーシブ発想 をインストール	□ 見やすい、分かりやすい □ 安心して利用できる ■ 顧客満足度UP
企業視点		□ 売上向上：申込数・資料請求増 ■ 業務効率UP（業務委託費の削減） ：問い合わせ、書類不備削減 ■ 企業の信頼度UP/リスク回避 ■ リクルーティングに貢献
従業員視点		□ 生産性UP：問い合わせ、書類不備削減 □ 多様なお客様対応への自信創出 ■ 従業員満足度UP
社会視点		■ 共生社会実現への貢献 □ 超高齢化社会、少子化という社会課題解決への貢献

多様なユーザーとの間で、つながること・学ぶこと、課題化して動かす
”誰かのため”が、”みんなのため”になる社会の実現

2

「みんなのコミュニケーションデザイン」のご紹介

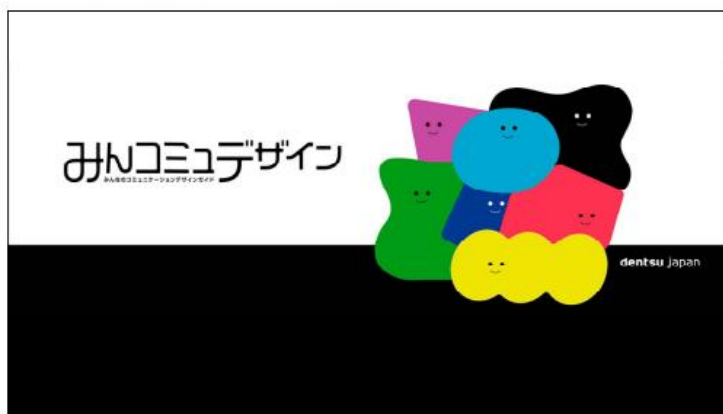
- みんなに届くが当たり前、事業成長につながるコミュニケーション・デザイン

「みんなのコミュニケーションデザイン」とは？

2025年1月28日

電通、国内電通グループ8社と 「みんなのコミュニケーションデザインガイド」を公開 － “誰一人取り残されない” コミュニケーションの実現を目指す －

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：佐野 傑）は、国内電通グループ8社と共同で、“誰一人取り残されない” コミュニケーションの実現を目指す「みんなのコミュニケーションデザインガイド（以下、本ガイド）」を初めて制作し、本日より無料で一般公開します。



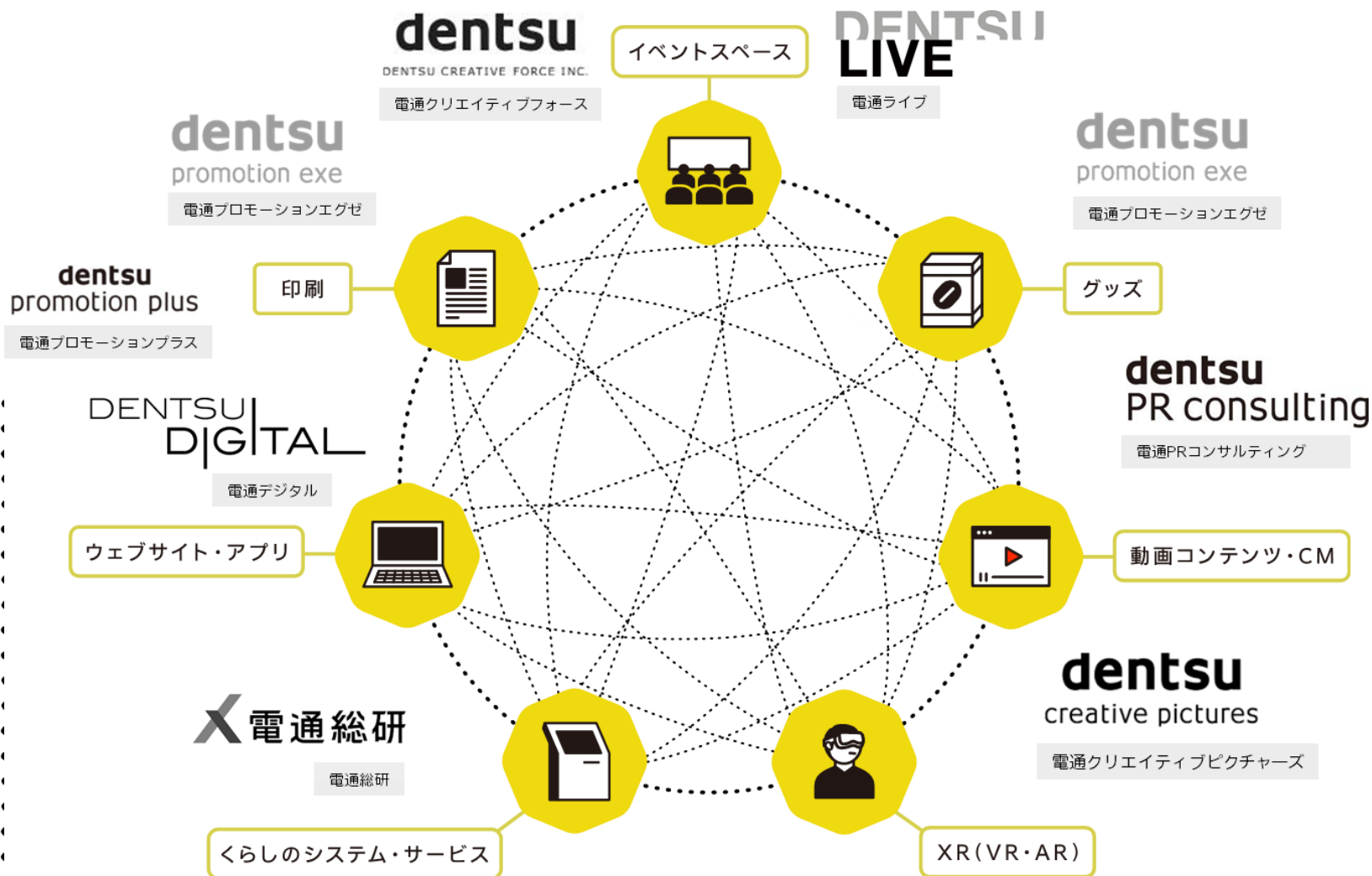
さまざまなコミュニケーションにおいて、「誰一人取り残されない」という多様性（ダイバーシティ）や包摂性（インクルージョン）のある考え方が更に重要になっている中で、その考えを、

「みんなのコミュニケーションデザイン」
＝「みんなのコミュニケーションデザイン」として

まとめたガイド（＝ヒント集）です。

情報の送り手となるすべての人に
身に着けて欲しい考え方

電通グループが網羅する多様なコミュニケーションで対応します



電通グループ9社が提供するさまざまな専門分野のリソースをフルに活かした制作体制で構成しています

また外部有識者の方々に多角的な見地から監修頂いています。

みんなのコミュニケーションデザインが大切にしたこと

1

人権尊重に関する具体的なアクションが必要

送り手、担い手となるクライアント様の炎上リスクだけでなく、
超高齢化・多様化社会に向けて”誰一人取り残されない”ニーズの高まり。

2

”誰かのため”、は、”みんなのため”になる

結果的に、業務効率が上がったり、ブランド価値が上がったり
かつてない、Innovationや新たな価値創造につながる。

みんなのコミュニケーションデザインガイドの構成と特徴

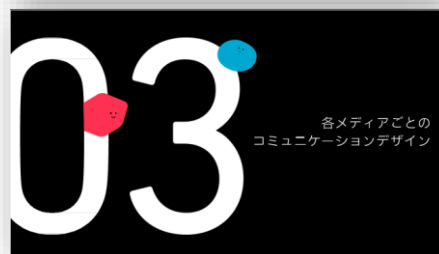
大きく3つのパートで構成されています



「みんなのコミュニケーションデザイン」の概要とポイント



「コミュニケーションデザインの受け手」
「多様なみんな」を知るための情報集



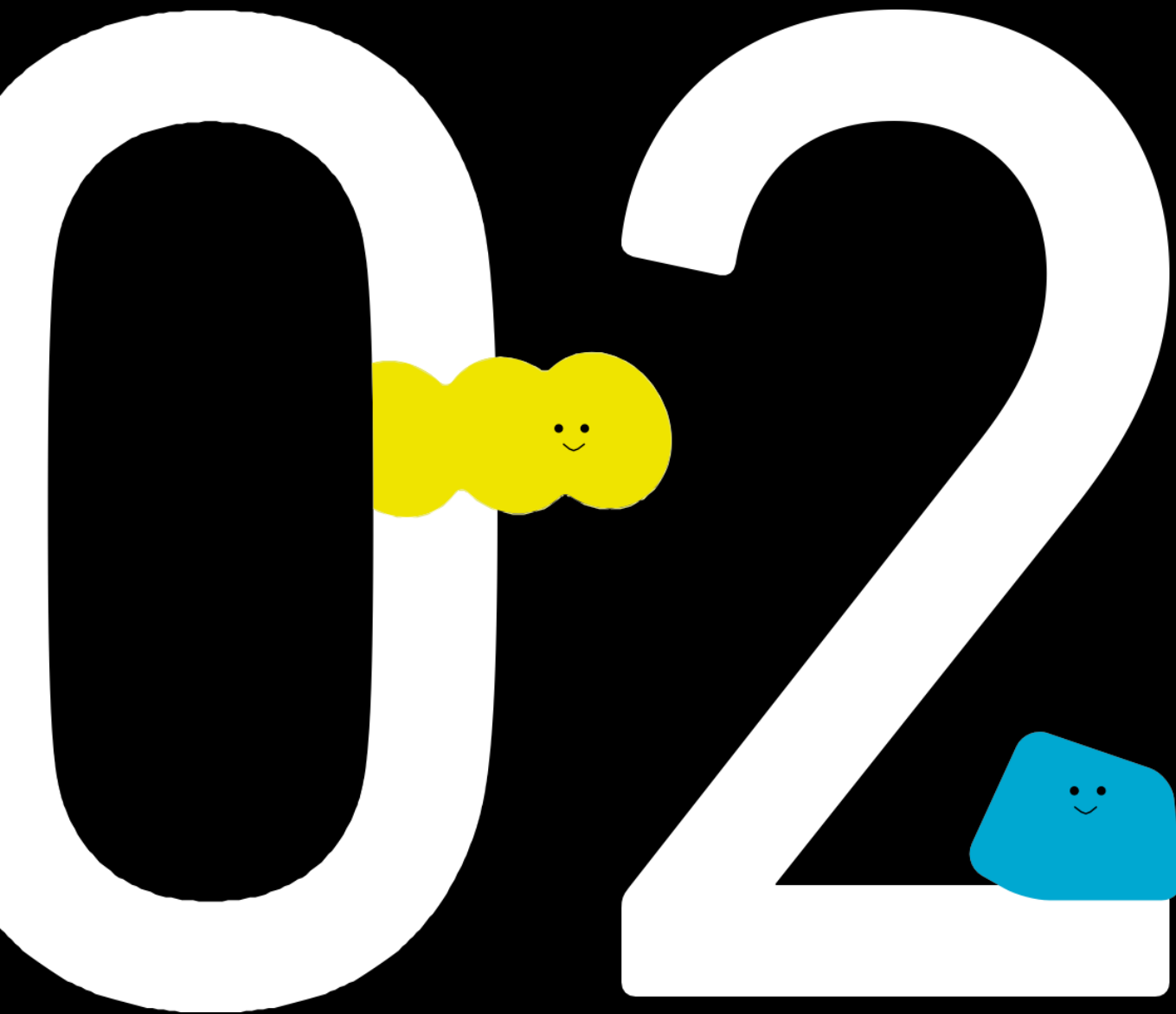
「コミュニケーションデザインの送り手」
メディア（場面）ごとに留意すること、工夫するポイントの
ヒント集

〔コラム〕

有識者の方々からのご意見や法改正等のトピックをコラム化。

〔ソリューション集〕

グループで取り組んでできているソリューションおよび参考にすべきソリューションを集約。



「みんな」ってどんな人たち？

「多様なみんな」を知るための情報集

02.0

「みんな」って
どんな人たち？

「みんな」ってどんな人たち？

私たちの社会は、誰ひとり同じ人がいない、実に多様な「みんな」によって形づくられています。

その多様性を完全に網羅することはできませんが、本ガイドでは、コミュニケーションデザインを進めるうえで見落とされがちなニーズや、一定の配慮や工夫がないとコミュニケーションから取り残されてしまうリスクが高い人たちの課題に着目しています。

高齢者や乳幼児、さまざまな性のあり方、文化の多様性や言語の違い、さまざまな障害などを視点として取り上げていますが、そのニーズや必要な配慮は人によって異なりますし、同じ人でもタイミングや周囲の状況その他によって変わってきます。

そのような意味で、ここで紹介している配慮例が必ずしも正解とは限らず、これだけやれば問題ないというものでもないことをご了承いただければと思います。

本ガイドで紹介する特有のニーズ、課題とそれに対する配慮は、想定したリスクの高い人たちだけでなく、結果としてみんなのためにもなります。みなさんがかかわる一つひとつのコミュニケーションデザインをよりよくしていくためのヒントとなれば幸いです。



08

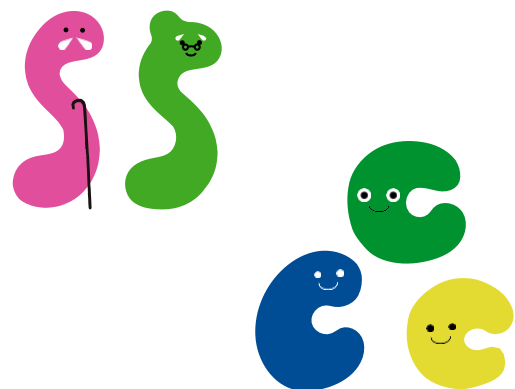
多様なみんなを4つのカテゴリーで紹介 ジェネレーション・ジェンダー・多文化・障害

「みんな」の事情をわかりやすく紹介

①ジェネレーション

高齢者

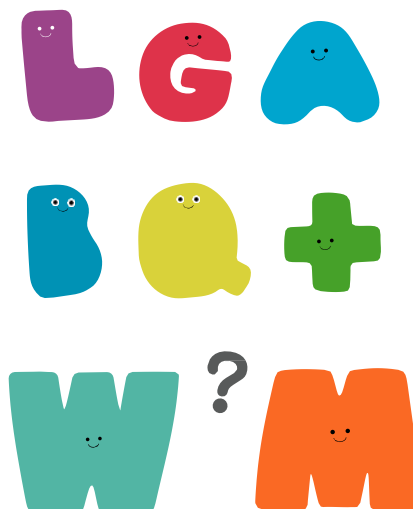
こどもとその家庭



②ジェンダー

多様な性的指向（性自認）

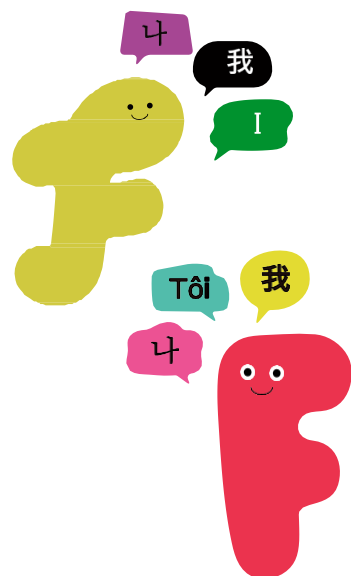
女性、男性というと考え方



③多文化

多様な民族
多様な文化

日本語以外を第一言語とする人



④障害

見えないひと、見えにくい人
色が見分けにくい人
聞こえない人、聞こえにくい人
歩くことに不便のある人
手や腕に不便のある人
精神・発達障害
内部障害
妊婦



『多様な性自認』

トランスジェンダー（20～60代の**1.15%**）

性自認が「生まれた時に割り当てられた性」と異なる人。

ノンバイナリー/Xジェンダー（20～60代の**1.38%**）

性自認が男性や女性といった「二元的な性別の枠」に収まらない人。

（性自認の）クエスチョニング（20～60代の**0.26%**）

自分の性自認について「わからない」「決めていない」状態にある人。

※（ ）内の数字は20～60代における人口ボリュームを記載。電通グループ「LGBTQ+調査2023」より転用。

コミュニケーションデザインに求められる配慮例

性別選択記入欄などは、必要がなければ設けないようにする。必要な場合、性別や名前の表記でストレスを感じる人がいることに配慮した表記方法を選択できるようにする。⇒「当てはまらない」「回答しない」など

あらゆる施設環境において、安心できる選択肢を提供する。
⇒ 誰でも利用可能な個室型のトイレや更衣室の手配

本人が自認する性を尊重し、人からそう呼ばれることを望む「ジェンダー代名詞」を用いる。
⇒ 英語圏の場合、男性を自認する人は「he」、女性を自認する人は「she」、ノンバイナリーの人は「they」など

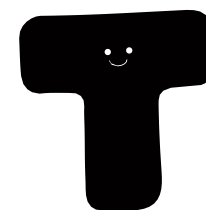
押さえておくべきキーワードや事例

「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」通称「LGBT理解増進法」。多様性への理解を増進する理念を定め、2023年に施行。内容の誤認によりトイレや公衆浴場での性別の扱いについて議論が起こった。

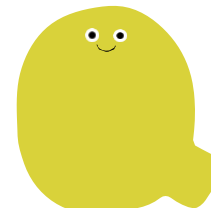
「LGBTQ報道ガイドライン」
性的マイノリティをめぐる報道が増加する中、より良い報道を求めてLGBT法連合会が主体となり策定。性のあり方をどう表現するかについては、本人の意思の尊重を強調し、テロップやSNSの投稿文などについても注意を促している。
<https://lgbtetc.jp/wp/wp-content/uploads/2022/04/lgbtq-media-guideline-2nd-edit-1.pdf>

「ピンクウォッシュ」
実態が伴わないのに、大げさにLGBTQ+フレンドリーなふりをして、自分の印象を良くしようとする。特に企業や団体に対して用いられる。（「アライアクションガイド」より）

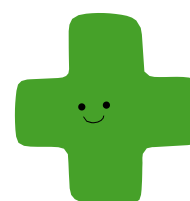
他にもさまざまな性のあり方があります



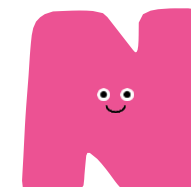
トランスジェンダー
Transgender



クエスチョニング
Questioning



多様な性のあり方
Diverse sexual



ノンバイナリー
Non-binary gender

『女性、男性という捉え方』

生物学的な「女性」や「男性」という概念のみならず、社会的・文化的な側面からも認識される。また性自認や性別表現としての「女性」や「男性」も含めた多様な概念が関連する（男女二元論に当てはまらない性自認を持つ人も存在する）。女性は、歴史的に多くの社会的制約を受けてきた事実があり、いまだ日本のジェンダーギャップには国際的にも厳しい指摘がある。一方で「伝統的な男らしさ」が男性にいきづらさをもたらし、女性が直面する課題が男性側の課題に起因する側面も指摘されてきており、総合的な捉え方が重要である。



「日本では外見の美しさが重要視されすぎている」と思う女性（18歳～79歳）は、**77.5%**

出典：「ジェンダー課題チャート vol.1 女性版」※参考：電通総研コンパス第8回「ジェンダーに関する意識調査」（2022）https://www.dentsu.co.jp/sustainability/sdgs_action/pdf/gender_issue_chart_2022.pdf

「男性は他人に助けを求めることなく、自分の問題は自分で解決すべきだ」と思う男性（18歳～30歳）は、**47.7%**

出典：「ジェンダー課題チャート vol.2 男性版」※参考：電通総研コンパス第7回「The Man Box:男らしさに関する意識調査」（2021）https://www.dentsu.co.jp/sustainability/sdgs_action/pdf/gender_issue_chart_2023.pdf

コミュニケーションデザインに求められる配慮例

固定的な役割や、特性、イメージなどのステレオタイプを回避し、多様な女性像男性像を尊重する。

体型や外見、美の表現などで固定的な価値観を押し付けず、また不必要な性的表現を行わない。

実空間のみならず、ネット環境やメタバース空間内など多様なコミュニケーション環境で、性的な不安を排除し、安全安心を確保する。

男性は青、女性は赤、といったジェンダーの色表現は国によっても異なり、固定観念の押し付けにならないようにする。

こどものイラスト表現などで、性別を限定することで偏った表現にならないようにする。

押さえておくべきキーワードや事例

「ジェンダー」
生物学的な性（sex）とは異なり、社会や文化の中でつくられた、性別に対する考え方のことを、ジェンダー（gender）と呼ぶ。

「ジェンダー・エクイティ」
エクイティ（Equity）には「公平性」という意味があり、ジェンダー間でそもそもの格差があることを前提に、一人ひとりのニーズに合わせてツールやリソースを調整し、誰もが成功する機会を得られるように組織的な障壁を取り除いていくことを指す。

「ジェンダーロール」
男女の性別によって、社会的に特定の役割（態度や言動や責任）を期待されること。「男性は働きに出て、強くあるべきで、女性は家を守り、やさしくあるべき」などといった性別に基づく役割の固定観念などが挙げられ、広告表現などでそうした観念を再生産してしまうことには注意が必要。

『多様な民族・多様な文化』

さまざまな国籍、人種、文化的背景をもった人々が日本社会の一員として、消費し、観光し、学び、働き、生活を送っている実態の中で、多文化共生においてはまだまだ課題が多い。多様な価値観や宗教観、慣習・風習、食文化などの理解とインクルージョンは、インバウンドによる成長においても重要課題となる。また複数の民族的文化的ルーツをもつ人も多く、それぞれの文化の尊重とともに、一人ひとりの尊厳に配慮することが重要である。

2024年6月末の在留外国人 約359万人 2024年の訪日外国人客 3,600万人突破

出典：出入国在留管理庁 報道発表資料（令和6年10月18日）
https://www.moj.go.jp/isa/publications/press/13_00047.html
日本政府観光局報道発表資料（2025年1月15日）
https://www.jnto.go.jp/news/files/20250115_1615.pdf

令和6年6月末 国籍・地域別の在留外国人数（構成比）

①中国・約84万4千人（23.5％）②ベトナム・約60万人（16.7％）③韓国・約41万1千人（11.5％）④フィリピン・約33万2千人（9.3％）

出典：出入国在留管理庁資料 <https://www.moj.go.jp/isa/content/001425981.pdf>

コミュニケーションデザインに求められる配慮例

多様な国や地域、民族、宗教などについての知識を深める努力をする一方、知識不足やステレオタイプで判断をせず、個々人のニーズを理解する。

衣・食・住あらゆる面において多様な文化を尊重し、可能な範囲で臨機応変な対応を努力する一方、日本ならではの文化的価値を提供することも重視し、できることとできないことを明確にする。

複数のルーツを持つ人を「ハーフ」と呼ぶことにはネガティブなニュアンスが生じることも。当事者の感じ方への確認を踏まえた表現が望ましい。「〇〇系△△人」や「ミックス」などの表現が増えており、また「父が〇〇人、母が△△人」などと具体的な表現も推奨されている。

押さえておくべきキーワードや事例

「人種と民族」
「人種」は、皮膚の色や骨格などの身体的特徴によって区分される人類の集団である一方、「民族」は、言語や宗教、信仰、習慣などの文化的特徴で区分される人類の集団であり、同じ文化を共有し、生活様態を一にする人間集団として、強い連帯意識が生じることがある。

「ムスリム（ムスリマ）」
イスラームを信仰する人々をムスリム（女性はムスリマ）と呼び、世界で約15億人にのぼる。礼拝、食事、衣装などに厳格な戒律、禁忌などに配慮が必要となる人も多いが、人によっては比較的寛容な人もいて画一的に判断できない。「許されたもの」を意味する「ハラール」は食品をはじめ生活用品、サービスまで対象は広く、大きな開拓市場ともされている。



『内部障害のある人』

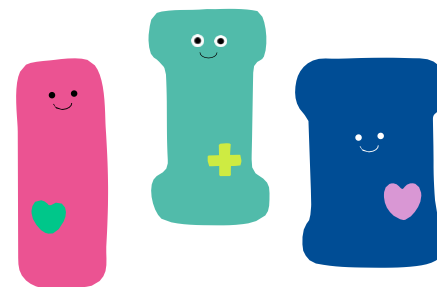
身体内部の臓器に何らかの障害があり、日常生活や社会生活に支障がある状態を内部障害といい、心臓機能障害、腎臓機能障害、呼吸器機能障害、ぼうこう・直腸機能障害、小腸機能障害、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫機能障害、肝臓機能障害の7種類に分けられる。外見からは障害がわかりにくく、いわゆる「見えない障害」であることから、必要な理解や配慮が得られない場合も多い。

内部障害者（身体障害者手帳保持者）約136万5千人

出典：厚生労働省「令和4年生活のしづらさなどに関する調査」https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/seikatsu_chousa_c_r04.pdf

内部障害の 主な特性

- 心臓…重度の場合、ペースメーカーを利用する
- 腎臓…重度の場合、人工透析を行う必要がある
- 呼吸…冷たい風やタバコの煙が苦痛。重度の場合、酸素ボンベを携帯する
- ぼうこう・直腸…ストーマを洗浄するための設備のあるトイレが必要
- 小腸…口からものが食べられない人もいる
- 免疫（HIVによる）…定期的に服薬する必要がある。一生発症しない人が多くなっている
- 肝臓…疲れやすい、食べ物に制限がある、という人もいる



内部障害のある人
Person with an internal disability

コミュニケーションデザインに求められる配慮例

内部障害のある人の症状は多岐にわたるため、本人からの情報や必要な対応を聞くことを大前提とし、その際にはプライバシーの保護に十分留意する。

^{どうき}動悸、息切れ、疲れやすさなどの体力低下および、感染症にかかりやすかったり、感染した際のリスクが高い場合もあるため、短時間での対応、安心安全な環境づくりなどを考慮する。

内部障害のある人の中には、オストメイト対応トイレ（ユニバーサルトイレ・多機能トイレ）が必要な人もいる。プライバシーに配慮したうえで、休憩スペースなどと併せて利用しやすい場所や環境に設置する。

押さえておくべきキーワードや事例

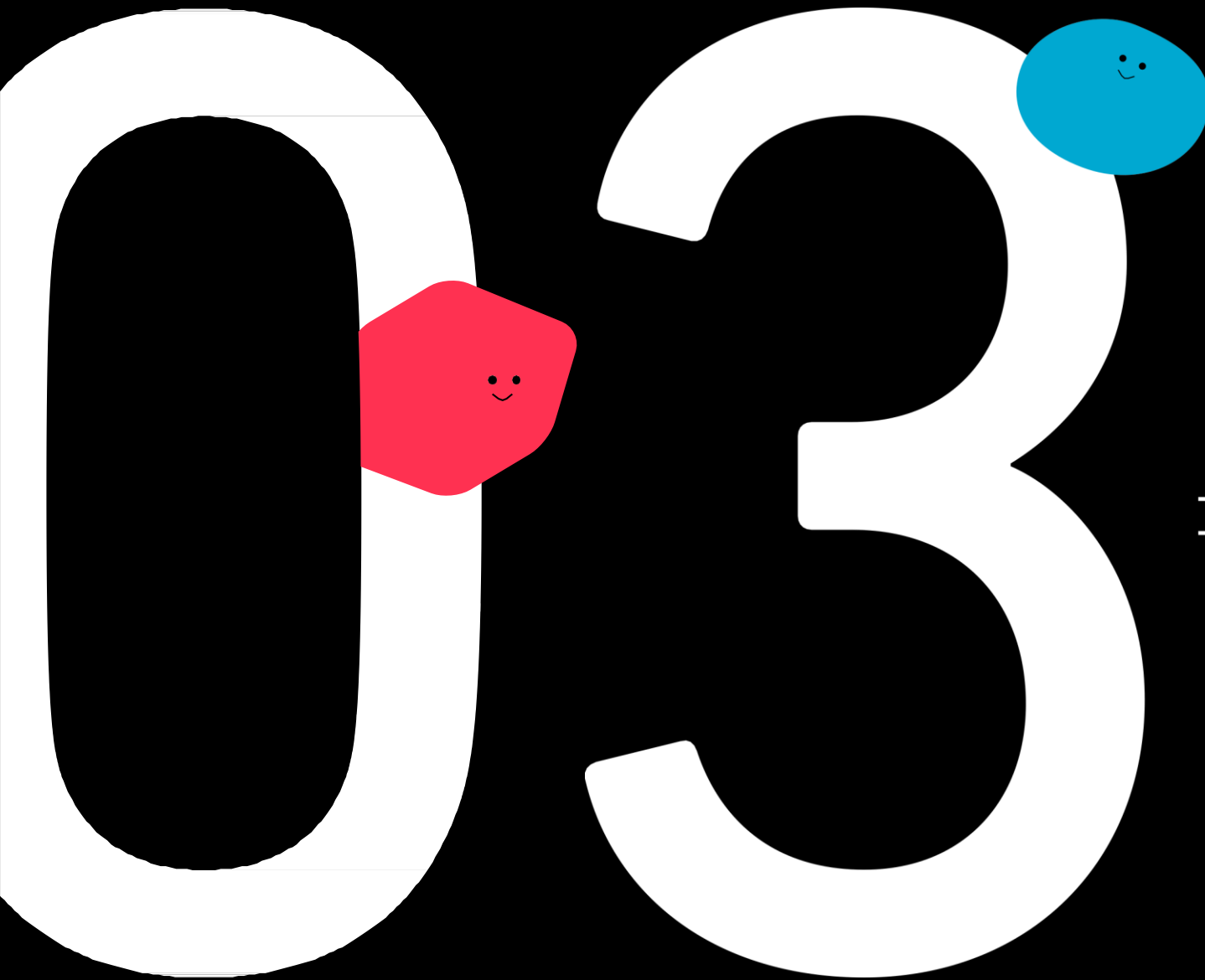
「見えない障害」

外見からは障害があることをわかってもらえないことで、優先席に座っているとマナーを守らない人と見られたり、障害者用駐車場を使っていると警備員に注意されたりすることがあるため、本人が要望を伝えることをためらってしまう場合も少なくない。目に見えるもので判断をせず、対話を重視し、コミュニケーションの相手にはさまざまな人がいる可能性を考慮する。

「ヘルプマーク」

外見からはわからなくても援助や配慮を必要としている人が、必要な援助を得やすくなるように、東京都が2012年に作成したマーク。以降全道府県で導入され普及が進んでいる。





各メディアごとの
コミュニケーションデザイン

みんなのイベントスペース

さまざまな特性の人がリアルに参加するイベントスペースでは、ハード・ソフトの両面での配慮が不可欠です。
コミュニケーションデザインを通して、みんなが楽しめる環境づくりを心がけましょう。

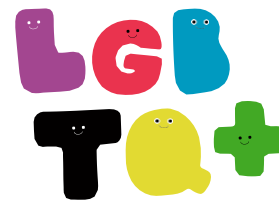
みんなが、イベントスペースで感じること。

車いすが自由に回遊できる
会場になってると助かるなあ
ユニバーサルトイレもほしい

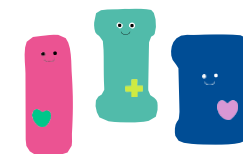


車いすを使う人
Wheelchair user

緊急時に役立つ
バリアフリー情報があると
安心ですね



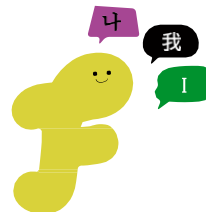
LGBTQ+



内部障害のある人
Person with an internal disability

ユニバーサルトイレがないと
不安を感じます……

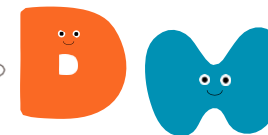
私も食べられる食事メニューが
用意されてるとうれしい！



外国人
Foreign nationals

日本語がわからないから、
英語の音声ガイドがあると
ありがたいね

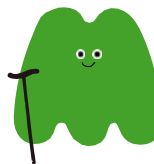
耳が聞こえにくくても
スタッフの方に
いろいろ聞けると
いいんだけどな



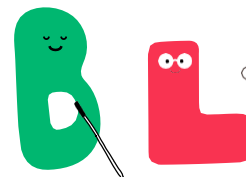
ろう者・難聴者
Deaf person & Hard-of-hearing person

耳が聞こえにくくても
みんなと一緒に楽しめる
ツールってないのかな

列に長時間並んで
立つのは難しいなあ。
優先レーンがあると
助かります

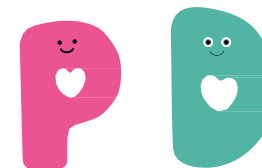


移動に困難のある人
Person with a mobility impairment



全盲・弱視の人
Blind person & Person with low vision

目が見えにくくても
みんなと同じように楽しめる
道具や情報があるといいなあ



精神障害 発達障害のある人
Person with a psychosocial disability, with a developmental disability

自分で伝えたり理解するのが
難しいときがあるから、
ゆっくり話してもらったり、
やりとりを手伝ってくれる
サービスがあるとうれしいです



みんなが参加できる

施設や設備の環境を整える

ハード

- ・バリアフリーな環境を整える
- ・会場選定における配慮

バリアフリーじゃないと
参加しにくいな



車いすを使う人など

みんなが通りやすい通路

■車いす通路幅

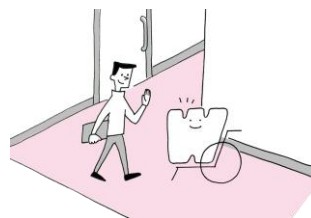
車いす使用者が通れる幅：90cm以上

車いす使用者が通りやすい幅：120cm以上

人と車いす使用者がすれ違える幅：150cm以上

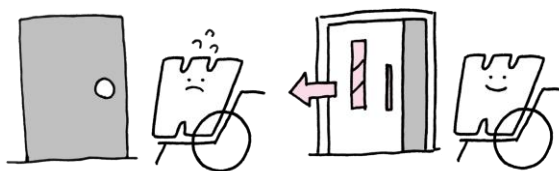
車いす使用者同士がすれ違える幅：180cm以上

電動車いすなどのタイプによってはさらに余裕が求められる。



みんなが使えるドア

- 車いす利用者は、^{けいつい}頸椎損傷や全身の脳性まひなどで手に不便さがある人が少なくないので、引き戸やドアレバーが望ましい。



バリアフリー対応の会場検索が可能なデータベース

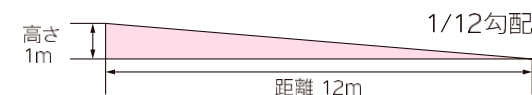
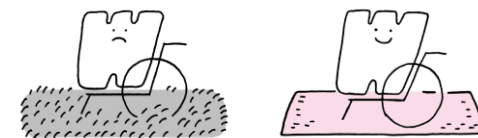
- イベント会場の選定時は、段差の有無、車いす対応トイレの有無の確認が重要。

<VENUE LINK>

バリアフリーや環境に配慮した会場をカテゴリー検索できるようになっている。

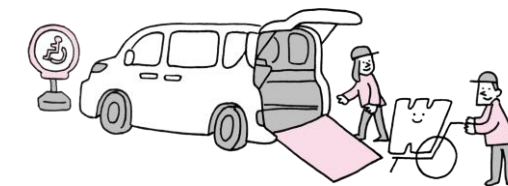
- 床材：毛足の短いカーペットが望ましい。

- スロープ：スロープ勾配は12分の1以下に。
15分の1以下が望ましい。



みんなが使える駐車場

- 多くの車いす利用者は自動車を使うので、会場入口近くに身体障害者用駐車場を必要十分な数設けることが望ましい。

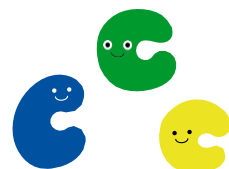


<https://venue-link.com/>

みんなのグッズ

実際に触れて利用するものとして、年齢や国籍、障害の有無を問わず誰もが公平に直感的に利用でき、誤操作をしても危険につながらない設計にしましょう。
素材や製造プロセスで環境や人権、公正な取引に配慮することも重要です。

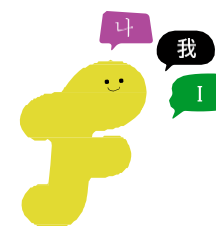
みんなが、グッズで感じることを。



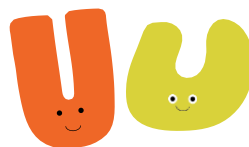
幼児・小児
Child

こどもは好奇心でなんでも口に入れてしまったり、思いがけない使い方をするので、安心安全が大事です

日本語がよくわからないので直感的に使えるものがいい



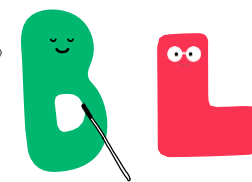
外国人
Foreign nationals



上肢障害のある人
Person with an upper limb disability

手を細かく動かすことが苦手な私にも使いやすいのだと、うれしいです！

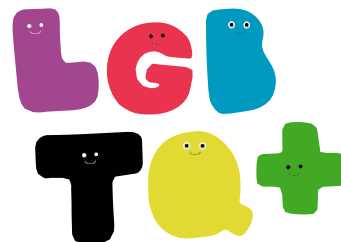
視覚的なデザインに依存しているグッズは、私たちには使い方がわからないことも……



全盲・弱視の人
Blind person & Person with low vision

取扱説明書や安全性の表記は視覚以外から情報が取れるようにしてほしいです

ジェンダーにとらわれないデザインや色、サイズから選びたいなー



LGBTQ+

興味があるものでも、ジェンダーバイアスが強いPRだと、買いたくなくなるね



みんなが便利

誰でも利便性が向上したり
ワクワクできる

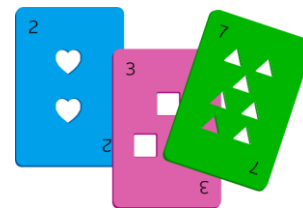
私もみんなも
使えるものがないな



車いすを使う人や、全盲の人など

視覚的な情報だけでなく触ってわかる触覚的な情報を取り入れる

■文字やボタンに凹凸をつける／スイッチのクリック感を明確にする。

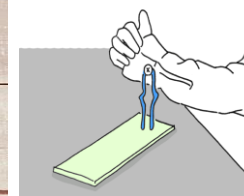


片手で使えるような設計をする

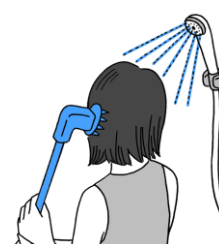
■弱い力で使える／細かい作業を必要としない。



〈片手で開けられるペットボトルオープナー〉



〈片手で袖ボタン着脱キット〉



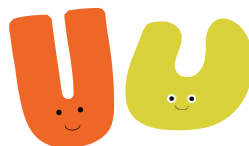
〈両手が上がりづらく髪の毛が洗えない方のための長柄ブラシ〉

出典:nico <https://isotope.thebase.in/>

みんなのウェブサイト・アプリ

障害、特性、年齢、国籍にかかわらず、さまざまな人が利用できるウェブサイトやアプリを構築しましょう。

みんなが、ウェブサイト・アプリで感じること。



上肢障害のある人
Person with an upper limb disability

手が動かせなくて
マウスが使えないので、
キーボードとか、
ジョイスティックとかの
支援技術でサイトを
操作してるよ



〈ジョイスティック〉

ADHD(注意欠如・多動症)の
特性があるので、
ページに動くものがあると
気が散ってしまって……
目的の情報にたどり着けない
ことがあるんです

読字障害(ディスレクシア)の特性があって、
書体によっては文字がわかりにくかったり、
行間や文字間が狭いと文章として読むのが
難しいときがあります
ブラウザや拡張機能で書体や行間、文字間を変えたり、
他のソフトにコピペしたりして、
読みやすくなるよう工夫しています
文字の背景に色が付いていたりすると、
読みづらいときもあるなあ

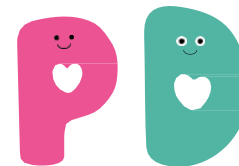
ウェブサイトの情報を
画面読み上げソフト
(スクリーンリーダー)や
点字ディスプレイを
使って理解しています



〈点字ディスプレイ〉



全盲の人
Blind person

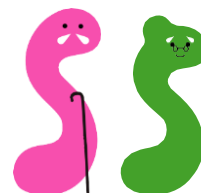


精神・発達障害のある人
Person with a psychosocial disability, with a developmental disability



弱視の人
Person with low vision

ウェブサイトを見るときは200%~500%ぐらいに
拡大したり、画面の色を反転したりしないと
見にくいことが多いなあ
画面読み上げソフトも使ってます!



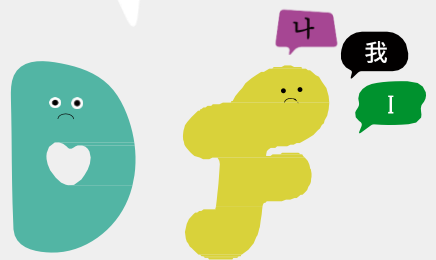
高齢の人
Senior

歳をとると、目の焦点が合いにくくなったり、
老眼や白内障、緑内障などで目が霞んで
小さな文字が見えにくくなったりするものですね
色が薄い文字も読みづらかったりします
色のコントラストが低いボタンには気が付かないこともあるし

☆☆☆
みんなが満足に

「ガイドラインに明確な基準はないものの、
より多くの利用シーンを考慮した工夫」

むずかしい漢字や言葉は
よくわからないので困ります



発達障害のある人や、外国人など

文字の理解が困難な人でも直感的にわかる
アイコンやピクトグラムの使用



入力フォームでの配慮

- そもそも性別確認が必要かを確認する。
- 確認する場合は、プライバシーを考慮して
選択肢を提供する。

 性別 **必須**
○男性 ○女性

 性別 **必須**
○男性 ○女性 ○回答しない
〈個人情報の回答を強制しない〉

漢字へのフリガナの提供
「やさしい日本語」バージョンの提供

〈読み仮名をつける〉
さ お くだ
下げる 下りる 下る

問い合わせ先の明記

- 困りごとが発生したときに、問い合わせができる手段
を提供する。担当者の明記やお問い合わせフォーム、
電話、メール、FAXなど利用者が選べるように複数
の手段を提供する。

ご意見・ご要望

アクセシビリティを高める取り組みを進めておりますが、
ご利用にあたり、もしお困りのことやお気づきの点などが
ございましたら、お手数ですがお知らせいただけますと
幸いです。
可能なかぎり、問題の解決に取り組んでまいります。

お問い合わせ: [お問い合わせフォーム](#)
担当者: 台場 町子
電話番号: 0570-〇△〇-〇△〇
メール: support@△□〇.com
FAX: 03- ×〇△〇-〇×△〇

本編をダウンロードいただき、皆様に共有ください！

【ダウンロードはこちら】

[communication_design_guide.pdf](#)

株式会社電通 みんなコミュデザイン事務局

Email : mincom@dentsu.co.jp

“みんなのコミュニケーション・デザイン”ガイド
を全部ご説明できないので
みんなのコミュニケーションのアクションを3つご紹介します。

3 「ここから始めるみんなコミュニケーション紹介」

- 3つのみんなコミュトピックスから

1

字幕付きCM（動画） × みんなコミュ視点

字幕付き動画の今、字幕付きCMの課題とこれから。

2

見やすいデザイン（印刷媒体） × みんなコミュ視点

見やすいデザインを定義するUCDAとこれから。

3

大阪・関西万博2025（イベント） × みんなコミュ視点

未来の実験場で観た、みんなのイベントとこれから。

1

字幕付きCM（動画） × みんなコミュ視点

字幕付き動画の今、字幕付きCMの課題とこれから。

字幕の有無による情報量の違いの動画ご紹介

こんな人たちに、CMがうまく届いていない

『聞こえない人・聞こえにくい人』

聞こえ方に困難がある人の中にも、全く聞こえないもしくはほとんど聞こえない「ろう者」、音の大きさによっては多少聞こえる、もしくは、聞こえない音がある「難聴者」や、加齢による「難聴者」「中途失聴者」など、さまざまな人がいる。手話を第一言語とする場合、日本語の理解に困難がある人もいる。

令和4年の聴覚・言語障害者（障害者手帳保持者）約**37万9千人**

出典：厚生労働省「令和4年生活のしづらさなどに関する調査」https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/seikatsu_chousa

自己申告による難聴者率は日本の人口の約**10.0%**

出典：JapanTrak 2022（日本補聴器工業会）https://hochouki.com/files/2023_JAPAN_Trak_2022_report.pdf

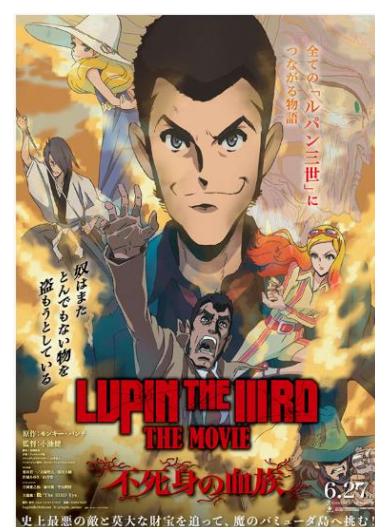
日本人約1000万人以上の「みんな」がいます。



字幕も選べる社会環境が
増えています

社会環境の変化

■ 日本語字幕付き上映



■ スマートグラスでの字幕ガイド付き上映



この夏、星を見る

劇場公開日：2025年7月4日金曜日

字幕ガイド開始日：2025年7月11日金曜日

音声ガイド開始日：2025年7月11日金曜日

配給：東映

[公式サイト](#)

[劇場リスト](#)



©2025「この夏、星を見る」製作委員会



JO1 THE MOVIE 「未完成」 Bon Voyage

劇場公開日：2025年7月4日金曜日

字幕ガイド開始日：2025年7月18日金曜日

音声ガイド開始日：2025年7月18日金曜日

配給：TOHO NEXT、吉本興業

[公式サイト](#)

[劇場リスト](#)



©2025「JO1 THE MOVIE『未完成』 Bon Voyage」製作委員会



劇場版「鬼滅の刃」無限城編 第一章 猗窩座再来

劇場公開日：2025年7月18日金曜日

字幕ガイド開始日：2025年8月1日金曜日

音声ガイド開始日：2025年8月1日金曜日

配給：東宝、アニプレックス

[公式サイト](#)

[劇場リスト](#)



©吾峠呼世晴／集英社・アニプレックス・ufotable



ババンバンバンバンパイア

劇場公開日：2025年7月4日金曜日

字幕ガイド開始日：2025年7月4日金曜日

音声ガイド開始日：2025年7月4日金曜日

配給：松竹

[公式サイト](#)

[劇場リスト](#)



©2025「ババンバンバンバンパイア」製作委員会 ©奥嶋ひろまさ（秋田書店）2022

社会環境の変化

■ 国立能楽堂 座席字幕システム



■ 新国立劇場 字幕付きオペラ公演



■ 劇団四季 「字幕グラス」 貸出サービス



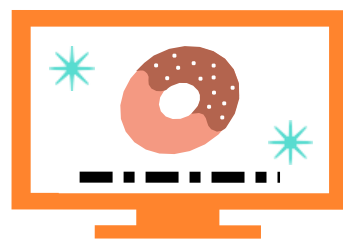
「字幕付きCM」普及は今！

今、なぜ「字幕付きCM」普及アクションなのか

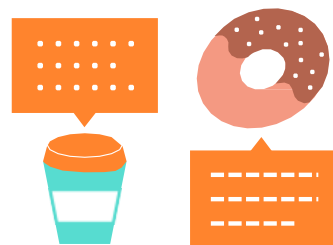
聴覚障害のある人のみならず、 字幕付きでの動画視聴に対する生活者ニーズの拡大

加齢で聞こえにくい人にも伝わりやすく、理解促進、購入/利用意向上を高める効果。

海外ではZ世代の 80% が TV 視聴において字幕をオンにしているデータも。



内容理解度
+16.6pt



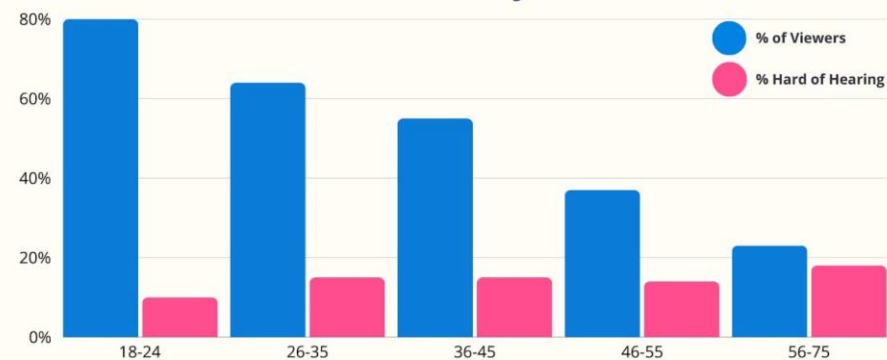
興味関心度
+13.1pt



購入・利用意向
+14.4pt

出典：字幕付きCM普及推進協の普及促進チラシより抜粋

Percentage of viewers who watch TV with subtitles (on any device)



Source: Stagetext

KAPWING

出典：Verizon Mediaと広告バイヤーのPublicis Media

第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025の開催

4年に1度行われる聴覚障害者のための世界的なスポーツ競技大会の実施に伴う様々なステークホルダーへの啓発の必要性



大会期間：2025年 11月15日～26日（12日間）

参加国：70～80か国・地域

参加者：各国選手団等：約6,000人
（選手約3,000人、ICSD役員・SD・審判・スタッフ約3,000人）

21の競技を都内各所で展開されます。

広告業界・放送局の字幕付与の基盤整備完了

字幕CM協議会設立を機会に、
放送局スポット枠含めた**全枠でOA可能に（2020）～**



※字幕CM協議会とは

日本アドバタイザーズ協会（JAA）、
日本民間放送連盟（民放連）、
日本広告業協会（JAAA）、
の3団体で構成

出典：字幕付きCM ポータルWEB - JAAA 一般社団法人 日本広告業協会

テレビ番組 vs CM の字幕普及率

字幕GAPの現状

テレビ番組：NHK総合、在京キー局、在阪準キー局ではほぼ字幕あり
CM：まだまだ字幕ありのCMは限られている
CMになると字幕がなくなるという状態に！

「放送分野における情報アクセシビリティに関する指針」
普及目標の対象となる放送番組における字幕番組の割合（注）

（2023年データ）

NHK（総合 放送センター）：100.0%

在京キー5局：100.0%

在阪準キー4局：100.0%

字幕
GAP

（2024年4月データ）

字幕付きCMの放送割合：25.2%

注）以下を除いた、普及目標の対象となる放送番組での割合

- ・技術的に字幕を付すことができない放送番組
- ・外国語の番組
- ・大部分が器楽演奏の音楽番組
- ・権利処理上の理由等により字幕を付すことができない放送番組

出典：総務省 | 報道資料 | 令和5年度の字幕放送等の実績

出典：字幕付きCM普及推進協議会 | 字幕付きCM通信

字幕GAPを解消するために

字幕付きCM実施企業に聞く（日本アドバイザーズ協会会報誌）掲載

資生堂株式会社（2018年～開始）

2 字幕付きCMに取り組んだきっかけ

経営陣と従業員（聴覚障がい者）との意見交換の場で、「他の会社は字幕CMをしているのに、していないのか?」という話もあり、従業員の声をスピーディーに実行する当社のスタンスから取

従業員（聴覚障害者）からの声をきっかけにスピーディに対応した

花王株式会社（2011年～開始）

3 字幕付きCMを制作して感じたこと、考えたこと

取り組み始めてから10年ですが、聴覚障がい者だけでなく高齢の方など、ニーズは増えていると思います。先日のパラリンピックを経て、多様性への理解も進んでいると感じます。企業が負べき責任には様々なものがありますが、広告の情報保障も重要な責任だと考えています。

取り組んで10年、広告の情報保障も企業にとっての重要な責任だと思っている

ライオン株式会社（2010年～開始）

5 字幕付きCMをこれから始める広告主企業の方々へ一言

国内では、音が聞こえにくいと感じられる高齢者がますます多くなると予想されます。以上に字幕CMのニーズが高まるのは必至です。多くの参画企業の方々と活動を広げ、価値向上に繋がれば幸いです。

高齢化に伴なって字幕CMのニーズの高まりを実感
多くの企業の参加でCMの価値向上にも貢献したい！

私たちにできること

「カンヌライオンズ2025」で多数のグランプリ獲得。



FCBシカゴ

”キャプションウィズインテンション“は3つのグランプリ獲得

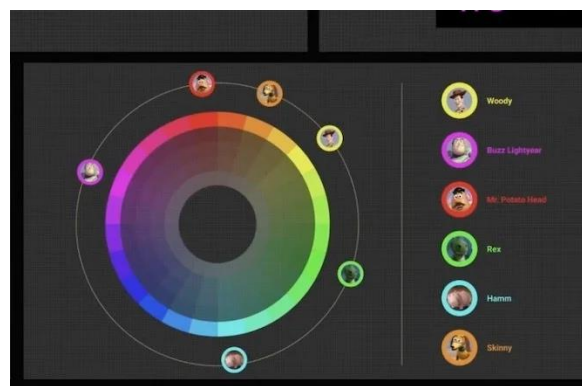
ブランドエクスペリエンス&アクティベーション部門、デザイン部門、デジタルクラフト部門

キャプションウィズインテンションの動画ご紹介

ひとりの当事者の活動から生まれた

映画やテレビの字幕デザインシステムに変革を
ひとりの聴覚障害者の6年越しの活動が実り、システムの進化で
トイストーリーももっと楽しく体験できる！

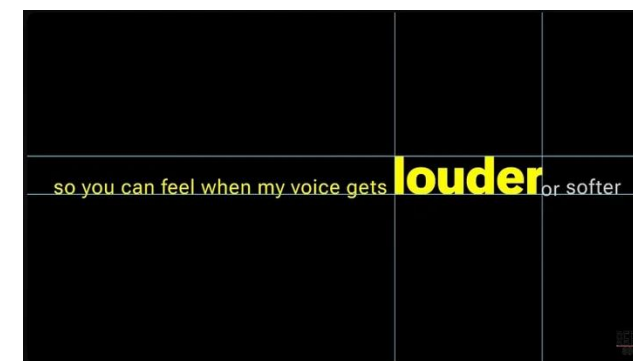
1. キャラクター識別のための カラーとフォントの活用



2. 単語やフレーズが話される タイミングに合わせて同期



3. フォントを可変にする



字幕は“制限”ではなく“表現の拡張”

字幕付き動画（CM）×みんなの視点

誰かのため



アイデア・工夫

字幕や手話、
音声解説、解説放送
副音声などの取り組み
基盤整理

みんなのポイント

字幕は、
制限ではなく表現の拡張

聴覚障害のある人
のみならず、
加齢で聞こえにくい人
やさらに字幕動画に親和性
のある若年層にも伝わる。
話題拡散性や企業イメージ
も高める効果あり。

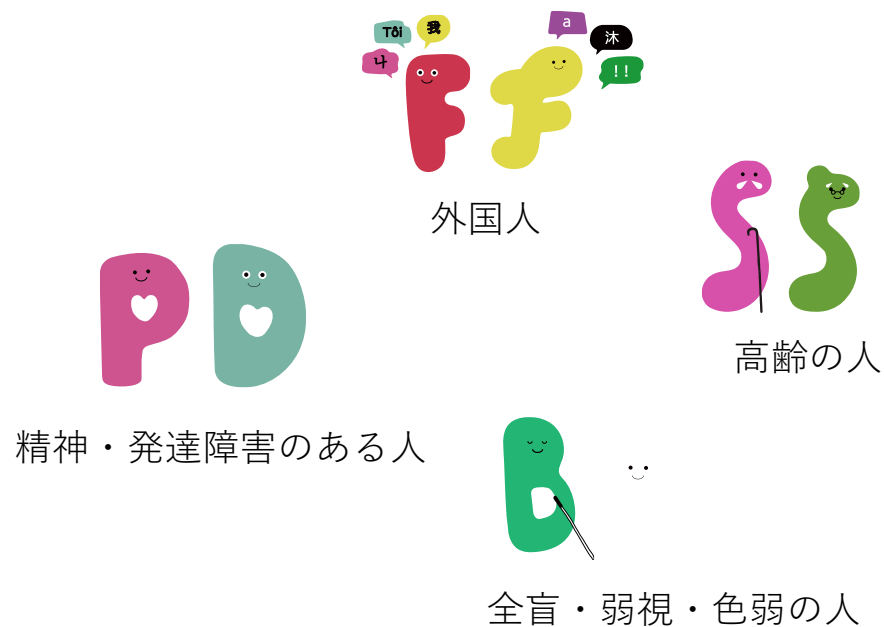
字幕は、制限ではなく表現の拡張

2

見やすいデザイン（印刷媒体） × みんなの視点

見やすいデザインを定義するUCDAとこれから。

印刷媒体等にみられる見にくさ、わかりにくさ



自分にとって
大切な情報を、
正しく理解したい！

自治体や
保険の帳票や申請書等
情報過多で
読む気がしない！

わかりやすさの基準を定義しました

みんなの見やすさ、伝わりやすさは
ユニバーサルデザインの考え方から

わかりやすさの専門機関との協働で
科学的に『わかりやすさの基準』を定義するUCDAと
CRアイデアで『コミュニケーションをデザイン』するみんなコミュ

みんなコミュ 



一般社団法人

ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会

「わかりやすさの基準」はユニバーサルデザインの考え方から

障害の有無、年齢、性別、人種等にかかわらず
多様な人々が利用しやすいよう都市や生活環境をデザインする考え方。
その中でも「わかりやすさ」という原則に着目しました。

(出典) 障害者基本計画「H14.12.24閣議決定」

UD7原則

- | | |
|------------|------------------------|
| ①公平性 | 誰にでも公平に利用できる |
| ②自由度 | 使う上で自由度が高い |
| ③単純性 | 使い方が簡単ですぐわかる |
| ④わかりやすさ | 必要な情報がすぐに理解できる |
| ⑤安全性 | うっかりミスが危険につながらない |
| ⑥体への負担の少なさ | 無理な姿勢ではなく、少ない力で楽に使用できる |
| ⑦スペースの確保 | アクセスしやすいスペースと大きさを確保する |

概念的で基準が標準化されていない

『わかりやすさの基準』 ・ ・ DC9ヒューリスティック評価（人間設計）



1. 情報量
2. タスク
3. テキスト（文意）
4. レイアウト
5. タイポグラフィ（文字）
6. 色彩設計
7. マーク・図表
8. 記入（入力）欄
9. 使用上の問題

UCDA がわかりにくさを定義しています



DC9 ヒューリスティック評価

うまく言語化できないけれど「見にくい、わかりにくい」と感じるデザイン。
専門家が問題点を定量化・可視化することで、改善に結び付ける評価手法です。

※DC9ヒューリスティック評価は2013年に特許を取得しました。

わかりやすさに大切な3つの要因

特に大切な **3** つの要因

情報量

読みにくいと感じないのは、

19 % 未満

など

タイポグラフィ

一行

45 文字

行間

1.5 行

UDフォント

みんなの文字®

など

色彩設計

約

320 万人

多様な色覚者



など

UCDAの資格認定制度について

みんなコミュニティも含めて多数保有しています。



”わかりやすさの基準“の考え方を広め、
その実現を推進できるプロデューサー/デザイナー人材を育成するための認定制度です。

保持することで、UCDAが認証する「見やすいデザイン」を取得できるメリットがあります。

【UCDA認定2級】 を保持するみんなコミュニティメンバーが
電通で研修受け入れをしている、自治体研修生と見やすいデザインを検証してみました。

みんなの見やすさを自治体研修生と一緒に検証してみた
(電通では48年間自治体の研修生受け入れ制度をCSRとして実施中)

埼玉県 行田市 広報紙記事「日本遺産」

現状



日本遺産旅へ！

日本遺産
足袋蔵のまち
行田

平成29(2017)年4月28日に行田足袋と足袋蔵のストーリー「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」が日本遺産に認定され、令和5(2023)年7月に再審査の対象となり、同年12月に条件付きで認定が継続しました。令和8年の再認定に向け、市では皆さんが行田の歴史と文化を肌で感じてもらうよう普段非公開の蔵の公開機会などを増やしています。市民の皆さんも一緒に足袋蔵のまち行田を盛り上げていきましょう。

日本遺産とは

「日本遺産(Japan Heritage)」は地域の歴史的な魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。平成27年度に創設され、全国で104件(令和7年4月時点)が認定されています。「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」は県内唯一の日本遺産です。

行田市の日本遺産ストーリー概要

行田足袋の始まりは約300年前。忍城の城下町行田の裏通りを歩くと、時折シンの音が響き、土蔵、石蔵、モルタル蔵など多彩な足袋の倉庫「足袋蔵」が姿を現します。武士の妻たちの内職であった行田足袋は、やがて名産品として広く知れ渡り、最盛期には年間8400万足の足袋を生産するまでに発展しました。明治時代後半から足袋蔵が次々と建てられ、今も日本でも、この和装文化の足元を支え続ける行田には、多くの足袋蔵等歴史的建築物が残り、趣きある景観が形づくられています。

行田市の日本遺産ストーリーを構成する文化財群は45件

内訳は史跡文化財4件、有形文化財(古文書)5件、建造物29件、有形民俗文化財2件、無形民俗文化財5件です。

【動画】行田市の日本遺産～足袋蔵等近代化遺産の魅力～

詳細はこちら→

日本遺産ポータルサイト

市日本遺産ページ

全国の日本遺産地域を巡って楽しむ日本遺産御周印。行田市の御周印は「足袋蔵隆盛」です。足袋蔵まちづくりミュージアムで販売しています。

2025.5 市報 ぎょうだ 2

✨ オススメの日本遺産構成文化財 ✨



日本遺産位置図

学ぶ 知って体験して楽しむ

◆**忍城跡**
(本丸17-23)
城跡には行田市郷土博物館があり、「享保年間行田絵図」など日本遺産構成文化財も一部収蔵・展示されています。

◆**石田堤**
(堤根)
石田三成率いる豊田軍が忍城の水攻めの際に築いた堤です。延長約14キロメートルの大半は失われ、現在は堤根地区の282メートルが日本遺産構成文化財に指定されています。

◆**足袋とくらしの博物館**
(行田1-2)
主屋、店舗、工場、土蔵からなる元足袋商店の建物群の一部。元足袋職人による実演見学やMy足袋づくり体験(要予約)ができます。

◆**足袋蔵まちづくりミュージアム(栗代蔵)**
(行田5-15)
土蔵造りの足袋蔵で、現在は日本遺産ガイダンスセンターとなっています。足袋蔵だった当時の蔵の中の様子を体験することができます。

◆**初午祭り**
(天満稲荷神社)
1846年の大火を契機に行田町周辺で始まった火除けの祭礼です。

祭りの様子を動画で見てみよう！

◆**藍染体験工房「牧祈舎」**
(忍1-4-11)
NPO法人運営のアーティストシェア工房として活用され、不定期でさまざまなイベントが開催されています。(藍染体験は終了しました)

◆**旧小川忠次郎商店店舗 および主屋(忠次郎蔵)**
(忍1-4-6)
足袋原料を扱っていた商店でしたが、現在はNPO法人が運営する格別の手打ちそば店として生まれ変わりました。

◆**旧忍町信用組合店舗(ヴェールカフェ)**
(水城公園2305)
市内では珍しい洋風木造建築で、水城公園内に移築され、ヴェールカフェとしてリニューアルしました。

◆**奥實蔵(あんど)**
(天満3-13)
2棟の蔵をつなぎ合わせた大型の土蔵で、現在はそばと創作料理の店として活用されています。

◆**Café 閑居**
(行田7-3)
初代行田市長の奥實賢一氏の邸宅を改築した和洋折衷のカフェです。

◆**旧小川忠次郎商店店舗 および主屋(忠次郎蔵)**
(忍1-4-6)
足袋原料を扱っていた商店でしたが、現在はNPO法人が運営する格別の手打ちそば店として生まれ変わりました。

◆**旧忍町信用組合店舗(ヴェールカフェ)**
(水城公園2305)
市内では珍しい洋風木造建築で、水城公園内に移築され、ヴェールカフェとしてリニューアルしました。

注目！日本遺産関連イベント

5月4日(日)・5日(月)
第16回和・ンダーランド埼玉
牧祈舎を会場にワークショップをはじめ着物小物やフードの販売が行われます。5日には「小中学生限定きものファッションショー」も開催されます。

7月5日(土)
足袋蔵のまちスタンプラリー
足袋蔵を中心に日本遺産関連の場所を巡ります。普段非公開の足袋蔵の中を見学するチャンスです。また、集めたスタンプの数で景品がもらえます。

夏休み期間中(開催日未定)
足袋蔵のまちクイズラリー
日本遺産を訪ね歩きながらクイズを解き、楽しみながら行田足袋や足袋蔵について学ぶことができます。詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

主催：和・ンダーランド 埼玉事務局

主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会

問い合わせ 文化財保護課 ☎553-3581

3

STEP 1

UCDA認証ツールによる解析



- ・情報量
- ・タイポグラフィ(文字)
- ・色彩設計

STEP 2

UCDA資格者による専門家評価



STEP 1 ツール解析

・情報量



23.26 %

情報量が基準値内を超えています

19 %



21.39 %

情報量が基準値内を超えています

19 %



表裏ともに、基準値19%を超えて改善の必要あり。

わかりにくさの要因

1. 情報量 人が許容できるのは19%未満 それ以上は過半数が読みたくない

[illegible][illegible][illegible]

情報量15%

情報量20%

情報量25%

STEP 1 ツール解析

・タイポグラフィ(文字)

行間1.5行以下

行間(例)

- 行間が狭い箇所は、水色の二重線でハイライトされています。

内訳は史跡文化財4件、有形文化財(古文書)5件、有形民俗文化財2件、無形民俗文化財5件

最小6ポイント未満

赤色の破線でハイライトされています。



ページ1/2

タイポグラフィの評価結果

10件の基準範囲外の項目を検出しました



ページ2/2

タイポグラフィの評価結果

77件の基準範囲外の項目を検出しました



部分(特に狭い箇所)で、推奨値に満たない。

STEP 1 ツール解析

・色彩設計

P型



D型



高齢者



色覚の違いによる懸念点は数値上なし。

STEP 1 ツール解析

・色彩設計



プレビュー

通常のテキスト
カラーのコントラストを上げると、あらゆる文字が読みやすくなります

○ 不合格 17 pt 以下の場合

大きなテキスト
カラーのコントラストを上げると、あらゆる文字が読みやすくなります

◎ 合格 18 pt 以上の場合 / 14 pt 以上の場合

グラフィックコンポーネント
アイコンとアクションを促すグラフィックの場合

◎ 合格



プレビュー

通常のテキスト
カラーのコントラストを上げると、あらゆる文字が読みやすくなります

○ 不合格 17 pt 以下の場合

大きなテキスト
カラーのコントラストを上げると、あらゆる文字が読みやすくなります

○ 不合格 18 pt 以上の場合 / 14 pt 以上の場合

グラフィックコンポーネント
アイコンとアクションを促すグラフィックの場合

○ 不合格

✨ オススメの日本遺産構成文化財 ✨

知って体験して楽しむ

＜忍城跡＞
(幸丸17-23)
城跡には行田市郷土博物館があり、「享保年間行田町絵図」など日本遺産構成文化財も一部収蔵・展示されています。

＜足袋とくらしの博物館＞
(行田1-2)
主屋、店舗、工場、土蔵からなる元足袋商店の建物群の一部。元足袋職人による夫須足穿やMiy足袋づくり体験（要予約）ができます。

＜足袋蔵まちづくりミュージアム（兼代蔵）＞
(幸丸15)
土蔵造りの足袋蔵で、現在は日本遺産ガイドセンターとなっています。足袋蔵だった当時の蔵の中の様子を体験することができます。

＜石田堤＞
(堤根)
石田三成率いる豊臣軍が忍城の水攻めの間に築いた堤です。延長約14キロメートルの大半は失われ、現在は堤根地区の282メートルが日本遺産構成文化財に指定されています。

＜藍染体験工房「牧摘舎」＞
(忍1-4-11)
NPO法人運営のアーティストシェア工房として活用され、不定期でさまざまなイベントが開催されています。（藍染体験は終了しました）

＜初午祭り＞
(天満稲荷神社)
1846年の大火を契機に行田町周辺で始まった火降けの祭礼です。
祭りの様子を動画で見よう！

フライ、ゼリフライも構成文化財

＜奥貫蔵（あんど）＞
(天満3-13)
2棟の蔵をのぞき合わせた大型の土蔵で、現在はそばと創作料理の店として活用されています。

＜旧小川忠次郎商店店舗および主屋（忠次郎蔵）＞
(忍1-4-6)
足袋原料を扱っていた商店でしたが、現在はNPO法人が運営する本格的な手打ちそば店として生まれ変わりました。

＜Café開店＞
(行田1-9)
初代行田市長の奥貫賢一氏の邸宅を改装した和洋折衷のカフェです。

＜旧忍町信用組合店舗（ウェールカフェ）＞
(水城公園2305)
市内では珍しい洋風水造建築で、水城公園内に移築され、ウェールカフェとしてリニューアルしました。

注目！日本遺産関連イベント

5月4日（日）・5日（月）
第16回和ンダーランド埼玉
牧摘舎を会場にワークショップをはじめ着物小物やフードの販売が行われます。5日には「小中学生観望ものアクションショー」も開催されます。
主催：和ンダーランド埼玉事務局

7月5日（土）
足袋蔵のまちスタンプラリー
足袋蔵を中心に日本遺産関連の場所を巡ります。普段非公開の足袋蔵の中を見学するチャンスです。また、集めたスタンプの数で景品がもらえます。
主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会

夏休み期間中（開催日未定）
足袋蔵のまちクイズラリー
日本遺産を訪ね歩きながらクイズを解き、楽しみながら行田足袋や足袋蔵について学ぶことができます。詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。
主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会

▶問い合わせ 文化財保護課 ☎553-3581

3

コントラスト比については要注意箇所あり。

3. 色彩設計

日本人男性の約5% 女性の0.2% 約320万人の方が多様な「見え方＝色覚者」をしている人がいる。
重要な情報ほど、「多様な生活者」への配慮が必要。「色」だけに頼る「強調」等には留意したい。

カラーユニバーサルデザイン

- ・ 日本人男性の約5%（20人に1人）女性の0.2%は色弱者／約320万人
- ・ 多様な色覚の生活者に配慮する



※これはシミュレーションです。
必ずこのように見えるわけではありません。



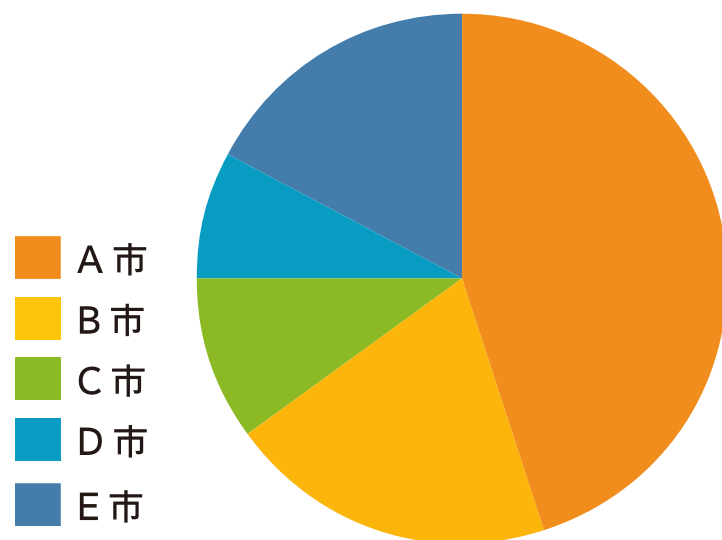
CUD認証は、
特定非営利活動法人カラーユニバーサルデザイン機構
（略称「CUDO」）が行う第三者認証です。
カラーユニバーサルデザインに対応することで
様々な差別化を図ることができます。

多くの自治体がガイドラインを作成し、対応している。

[公文書作成におけるカラーユニバーサルデザインガイドライン \(city.kawasaki.jp\)](http://city.kawasaki.jp)

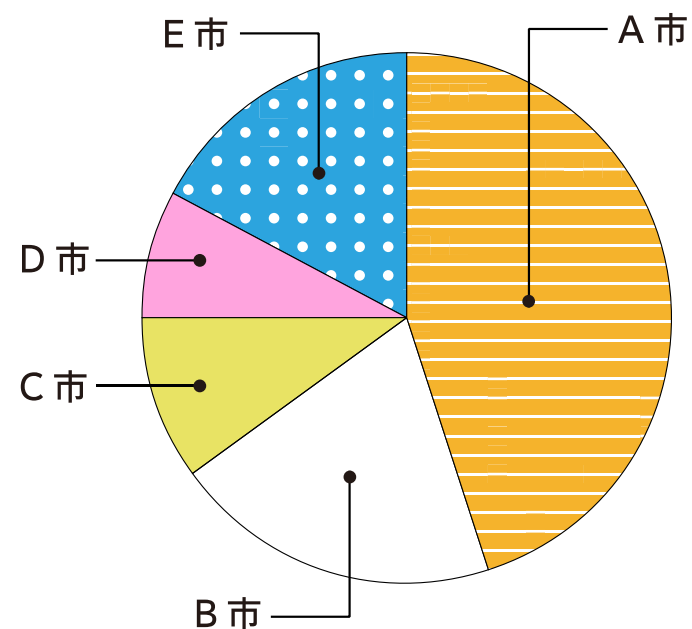
色だけで区別しない

× 悪い例



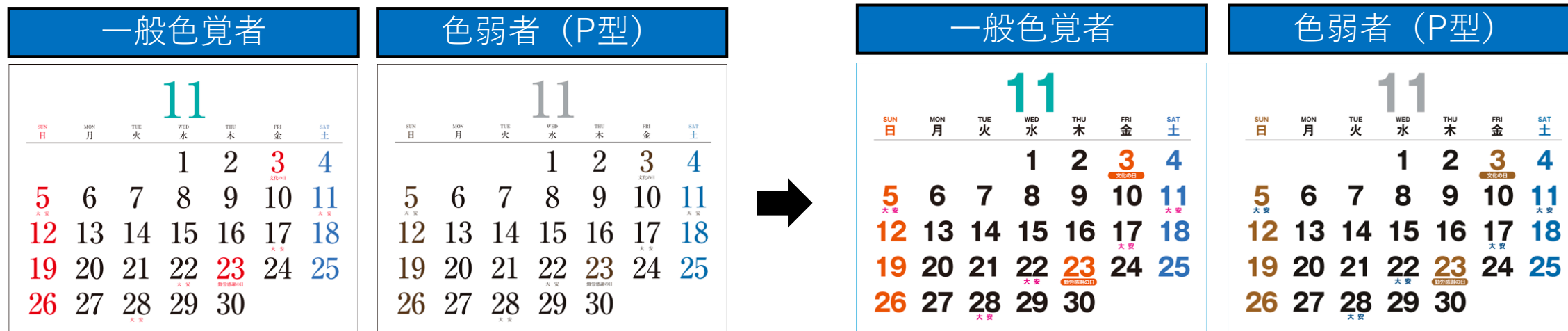
■ 色だけに頼らない色彩計画

○ 良い例



領域間に境界線を引く。飾りや文字でわけける。

「金赤（M100,Y100）」には注意



赤の色味を変える。見やすいフォントに変更。祝日の表記を目立たせる。

見分けにくい色、見分けやすい色の理解・・見分けやすい色の選定

見分けにくい色の例

文字の色と背景の色に明暗の差（コントラスト）がないため、色を見分けることができない人がいる可能性があります。文字が読みにくいまたは文字が書かれていることに気がつかないといった問題が起きます。



見分けやすい色の例

背景の色と文字の色には、はっきりとした明暗の差（コントラスト）をつけます。暗い色の背景には明るい色を文字に使用し、明るい色の背景には暗い色を文字に使用し組み合わせます。



イケアカラーは最強のコントラスト比。

STEP 2 専門家評価

レイアウト

多数の写真をコラージュ状に配置しているが、一つ一つの写真が小さく、何が写っているのか判別しづらい。
情報の焦点が定まらない。

テキスト（構成）

文章が段落分けや改行なく一つの塊(ブロック)になっているため、
どこが話の区切りなのかが分かりにくい。
長い文章を一息に読ませる構成になっており、内容の理解を妨げている。

マーク・図表

QRコードが2つあり、その**違いが明記されておらず、不親切な印象**を与える。



テキスト

「いざ」という大きな文字が**唐突な印象**で、その下の本文との関連性が分かりにくく、デザイン要素として浮いてしまっている。

テキスト（行長）

1行あたりの文字数が**約40～45文字と非常に長い。**
縦書きでこれだけ行が長いと、次の行頭へ視線を移す際の負担が大きく、読者は行を読み飛ばしたり、同じ行を読んでしまったりする可能性がある。

マーク・図表

QRコードの内容が**明確ではなく不親切な印象**を与える。

STEP 2 専門家評価

レイアウト

「学ぶ」「食べる」といった
カテゴリ分けの意図は良いが、
その区分けがアイコンと
小さな文字のみで、
直感的に分かりにくい。

テキスト

このカテゴリーの内容は、
構成文化財で食事をできる
スポットの紹介であり、
ふさわしい説明文ではない。

タスク

三角形のルール(位置や役割)
が混在しており、
何を示しているか迷う懸念がある。

テキスト

各文化財の説明文の
文字サイズが小さく (9pt程度)、
高齢者や弱視の方には読むこと
が負担になる。

レイアウト

情報量が非常に多く、余白がほとんどない。
写真、テキスト、アイコンが密集しており、
読者に圧迫感を与え、
どこから読めば良いか分かりにくい。

テキスト、マーク・図表

「足袋蔵のまちクイズラリー」は
日程未定だが、
詳細情報への導線がない。
(QRコードやURL)

オスめの日本遺産構成文化財

学ぶ 知って体験して楽しむ

◆忍城跡 (本丸17-23)
城跡には行田市郷土博物館があり、「享保年間行田町絵図」など日本遺産構成文化財も一部収蔵・展示されています。

◆足袋とくらしの博物館 (行田1-2)
主屋、唐土、工場、土蔵からなる元足袋商店の建物群の一部。元足袋職人による実演見学やMy足袋づくり体験(要予約)ができます。

◆足袋蔵まちづくりミュージアム (栗代蔵) (行田5-15)
土蔵造りの足袋蔵で、現在は日本遺産ガイドセンターとなっています。足袋蔵だった当時の蔵の中の様子を体験することができます。

◆石田堤 (堤防)
石田三成率いる豊臣軍が忍城の水攻めの際に築いた堤です。延長約14キロメートルの大半は失われ、現在は堤防地区の282メートルが日本遺産構成文化財に指定されています。

◆藍染体験工房「牧植舎」 (忍1-4-11)
NPO法人運営のアーティストシェア工房として活用され、不定期でさまざまなイベントが開催されています。(藍染体験は終了しました)

◆初午祭り (天満福神社)
1846年の大火を契機に行田町周辺で始まった火除けの祭礼です。

食べる フライ、ゼリーフライも構成文化財

◆奥貫蔵 (あんど) (天満3-13)
2棟の蔵をつなぎ合わせた大型の土蔵で、現在はそばと創作料理の店として活用されています。

◆旧小川忠次郎商店店舗および主屋 (忠次郎蔵) (忍1-4-6)
足袋原料を扱っていた商店でしたが、現在はNPO法人が運営する本格的な手打ちそば店として生まれ変わりました。

◆Café閑居 (行田7-3)
初代行田市長の奥貫賢一氏の邸宅を改装した和洋折衷のカフェです。

◆旧忍町信用組合店舗 (ヴェールカフェ) (水城公園2305)
市内では珍しい洋風木造建築で、水城公園内に移築され、ヴェールカフェとしてリニューアルしました。

注目! 日本遺産関連イベント

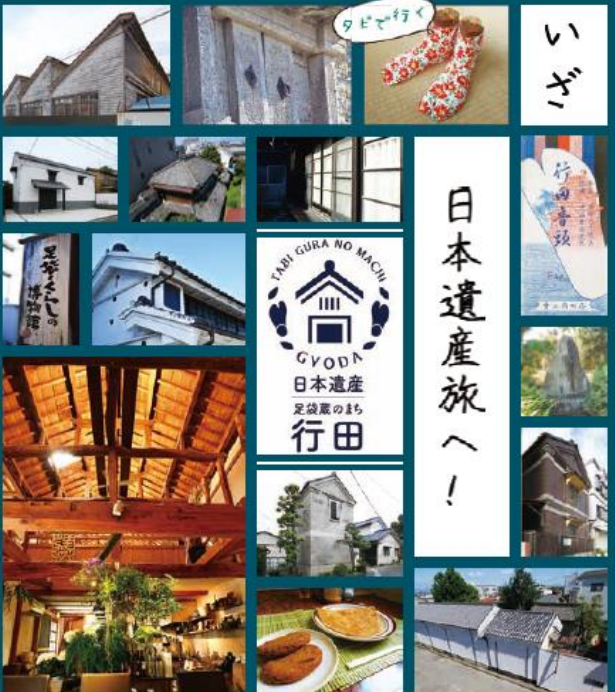
5月4日(日)・5日(月)
第16回和ナダーランド埼玉
牧植舎を会場にワークショップをはじめ着物小物やフードの販売が行われます。5日には「小中学生限定きものファッションショー」も開催されます。

7月5日(土)
足袋蔵のまちスタンプラリー
足袋蔵を中心に日本遺産関連の場所を巡ります。普段非公開の足袋蔵の中を見学するチャンスです。また、集めたスタンプの数で景品がもらえます。

夏休み期間中(開催日未定)
足袋蔵のまちクイズラリー
日本遺産を訪ね歩きながらクイズを解き、楽しみながら行田足袋や足袋蔵について学ぶことができます。詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

主催：和ナダーランド埼玉事務局
主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会
主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会

▶問い合わせ 文化財保護課 ☎553-3581



日本遺産旅へ！

TABI GURA NO MACHI
GYOJA
日本遺産
足袋蔵のまち
行田

平成29(2017)年4月28日に「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」が日本遺産に認定されて8年。令和5(2023)年7月に再審査の対象となり、同年12月に条件付きで認定が継続しました。令和8年の再認定に向け、市では皆さんに行田の歴史と文化を感じてもらえるよう普段非公開の蔵の公開機会などを増やしています。市民の皆さんも一緒に足袋蔵のまち行田を盛り上げていきましょう。

日本遺産とは
「日本遺産(Japan Heritage)」は、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。平成27年度に創設され、全国で104件(令和7年4月時点)が認定されています。「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」は県内唯一の日本遺産です。

行田市の日本遺産ストーリー概要
行田足袋の始まりは約300年前。忍城の城下町行田の裏通りを歩くと、時折ミシンの音が響き、土蔵、石蔵、モルタル蔵など多彩な足袋の倉庫「足袋蔵」が姿を現します。武士の妻たちの内職であった行田足袋は、やがて名産品として広く知れ渡り、最盛期には年間8400万足の足袋を生産するまでに発展しました。明治時代後半から足袋蔵が次々と建てられ、今も日本で「二」を争う足袋産地となっています。この和装文化の足元を支え続ける行田には、多くの足袋蔵等歴史的建築物が残り、麗々たる景観が形づくられています。

【動画】行田市の日本遺産～足袋蔵等近代化遺産の魅力～

行田市の日本遺産ストーリーを構成する文化財群は45件

内訳は史跡文化財4件、有形文化財(古文書)5件、建造物29件、有形民俗文化財2件、無形民俗文化財5件です。

詳細はこちら→

全国104件の日本遺産巡りへ
「日本遺産 御周印」始動

全国の日本遺産地域を巡って楽しむ日本遺産御周印。行田市の御周印は「足袋蔵隆盛」です。足袋蔵まちづくりミュージアムで販売しています。

日本遺産ポータルサイト

市日本遺産ページ

2025.5 市報 ゴうだ 2

✨ オススメの日本遺産構成文化財 ✨

学ば 知って体験して楽しむ

◀ 忍城跡 (本丸17-23)

城跡には行田市郷土博物館があり、「享保年間行田町絵図」など日本遺産構成文化財も一部収蔵・展示されています。

▶ 足袋とくらしの博物館 (行田1-2)

主屋、店舗、工場、土蔵からなる元足袋商店の建物群の一部。元足袋職人による実演見学やMy足袋づくり体験(要予約)ができます。

▶ 石田堤 (堤根)

石田三成率いる豊臣軍が忍城の水攻の際に築いた堤です。延長約14キロメートルの大半は失われ、現在は堤根地区の282メートルが日本遺産構成文化財に指定されています。

▶ 足袋蔵まちづくりミュージアム(栗代蔵) (行田5-15)

土蔵造りの足袋蔵で、現在は日本遺産ガイドダンスセンターとなっています。足袋蔵だった当時の蔵の中の様子を体験することができます。

◀ 藍染体験工房「牧捨舎」 (忍1-4-11)

NPO法人運営のアーティストシェア工房として活用され、不定期でさまざまなイベントが開催されています。(藍染体験は終了しました)

◀ 初午祭り (天満堀寄神社)

1845年の大火を契機に行田町周辺で始まった火除けの祭礼です。

▶ Café 閑居 (行田7-9)

初代行田市長の奥貫賢一氏の邸宅を改修した和洋折衷のカフェです。

▶ 旧小川忠次郎商店店舗 および主屋(忠次郎蔵) (忍1-4-6)

足袋原料を扱っていた商店でしたが、現在はNPO法人が運営する本格的な手打ちそば店として生まれ変わりました。

◀ 旧忍町信用組合店舗 (ウェールカフェ) (水城公園2305)

市内では珍しい洋風木造建築で、水城公園内に移築され、ウェールカフェとしてリニューアルしました。

注目！日本遺産関連イベント

5月4日(日)・5日(月)

第16回和ソングランド埼玉

牧捨舎を会場にワークショップをはじめ着物小物やフードの販売が行われます。5日には「小中学生限定きものファッションショー」も開催されます。

主催：和ソングランド 埼玉事務局

7月5日(土)

足袋蔵のまちスタンプラリー

足袋蔵を中心に日本遺産関連の場所を巡ります。普段非公開の足袋蔵の中を見学するチャンスです。また、集めたスタンプの数で景品がもらえます。

主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会

夏休み期間中(開催日未定)

足袋蔵のまちクイズラリー

日本遺産を訪ね歩きながらクイズを解き、楽しみながら行田足袋や足袋蔵について学ぶことができます。詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会

問い合わせ 文化財保護課 ☎ 553 - 3581

3

いざ、日本遺産旅へ！



TABI GURA NO MACHI
GYODA
日本遺産
足袋蔵のまち
行田



タビで行く



平成29(2017)年4月28日に行田足袋と足袋蔵のストーリー「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行」が日本遺産に認定されて8年。令和5(2023)年7月に再審査の対象となり、同年12月に条件付きで認定が継続しました。令和8年の再認定に向け、市では皆さんに行田の歴史と文化を肌で感じてもらえるよう普段非公開の蔵の公開機会などを増やしています。市民の皆さんも一緒に足袋蔵のまち行田を盛り上げていきましょう。

日本遺産とは

「日本遺産 (Japan Heritage)」は、地域の歴史的な魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。平成27年度に創設され、全国で104件(令和7年4月時点)が認定されています。「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」は県内唯一の日本遺産です。

行田市の日本遺産ストーリー概要

行田足袋の始まりは約300年前。忍城の城下町行田の裏通りを歩くと、時折ミシンの音が響き、土蔵、石蔵、モルタル蔵など多彩な足袋の倉庫「足袋蔵」が姿を現します。武士の妻たちの内職であった行田足袋は、やがて名産品として広く知れ渡り、最盛期には年間84,000万足の足袋を生産するまでに発展しました。明治時代後半から足袋蔵が次々と建てられ、今も日本で、二を争う足袋産地となっています。この和装文化の足元を支え続ける行田には、多くの足袋蔵等歴史的建築物が残り、趣きある景観が形づくられています。

行田市の日本遺産ストーリーを構成する文化財群は45件

内訳は史跡文化財4件、有形文化財(古文書)5件、建造物29件、有形民俗文化財2件、無形民俗文化財5件です。

詳細はこちら

全国から



行田市から



「日本遺産 御周印」始動

「全国の日本遺産地域を巡って楽しむ日本遺産御周印。行田市の御周印は「足袋蔵隆盛」です。足袋蔵まちづくりミュージアムで販売しています。[詳細はこちら]



おすすめの日本遺産構成文化財



地図



日本遺産位置図

学ぶ

知って体験して楽しむ



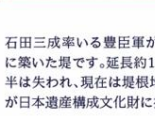
足袋とくらしの博物館
(行田 1-2)

主屋、店舗、工場、土蔵からなる元足袋商店の建物群の一部。元足袋職人による実演見学やMy足袋づくり体験(要予約)ができます。



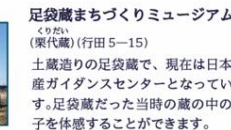
忍城跡(本丸 17-23)

城跡には行田市郷土博物館があり、「享保年間行田町絵図」など日本遺産構成文化財も一部収蔵・展示されています。



石田堤(堤根) ▶

石田三成率いる豊臣軍が忍城の水攻めの際に築いた堤です。延長約14キロメートルの大半は失われ、現在は堤根地区の282メートルが日本遺産構成文化財に指定されています。



足袋蔵まちづくりミュージアム ▶

土蔵造りの足袋蔵で、現在は日本遺産ガイダンスセンターとなっています。足袋蔵だった当時の蔵の中の様子を体感することができます。



藍染体験工房「牧祈舎」
(忍 1-4-11)

NPO法人運営のアーティストシェア工房として活用され、不定期でさまざまなイベントが開催されています。(藍染体験は終了しました)



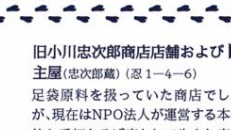
初午祭り(天満稲荷神社)

1846年の大火を契機に行田町周辺で始まった火除けの祭礼です。



旧小川忠次郎商店店舗および主屋(忠次郎蔵)(忍 1-4-6)

足袋原料を扱っていた商店でしたが、現在はNPO法人が運営する本格的な手打ちそば店として生まれ変わりました。



旧忍町信用組合店舗(ヴェールカフェ)

(水城公園 2305)

市内では珍しい洋風木造建築で、水城公園内に移築され、ヴェールカフェとしてリニューアルしました。



Café 閑居(行田 7-3) ▶

初代行田市長の奥貫賢一氏の邸宅を改装した和洋折衷のカフェです。



旧忍町信用組合店舗(ヴェールカフェ)

(水城公園 2305)

市内では珍しい洋風木造建築で、水城公園内に移築され、ヴェールカフェとしてリニューアルしました。

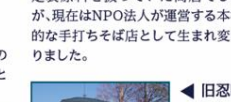
食べる

構成文化財で食を楽しむ



奥貫蔵(あんど)(天満 3-13)

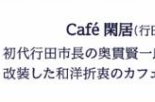
2棟の蔵をつなぎ合わせた大型の土蔵で、現在はそばと創作料理の店として活用されています。



旧忍町信用組合店舗(ヴェールカフェ)

(水城公園 2305)

市内では珍しい洋風木造建築で、水城公園内に移築され、ヴェールカフェとしてリニューアルしました。



第16回和ナダールランド埼玉

足袋蔵を中心に日本遺産関連の場所を巡ります。普段非公開の足袋蔵の中を見学するチャンスです。5日には「小中学生限定きものファッションショー」も開催されます。



夏休み期間中(開催日未定) 足袋蔵のまちクイズラリー

日本遺産を訪ね歩きながらクイズを解き、楽しみながら行田足袋や足袋蔵について学ぶことができます。詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

主催：和ナダールランド埼玉事務局



主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会



問い合わせ 文化財保護課 ☎553-3581

86

改善案

いざ、日本遺産旅へ！

平成29(2017)年4月28日に行田足袋と足袋蔵のストーリー
「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行」が日本遺産に認定されて8年。
令和5(2023)年7月に再審査の対象となり、同年12月に条件付きで認定が継続しました。
令和8年の再認定に向け、市では皆さんが行田の歴史と文化を肌で感じてもらえるよう
普段非公開の蔵の公開機会などを増やしています。
市民の皆さんと一緒に足袋蔵のまち行田を盛り上げていきましょう。

学ぶ

知って体験して楽しむ

足袋とくらしの博物館

(行田1-2)

主屋、店舗、工場、土蔵からなる元足袋商店の建物群の一部。元足袋職人による実演見学やMiy足袋づくり体験(要予約)ができます。

石田堀(堀町)

石田三成率いる豊臣軍が忍城の攻めめの際に築いた堀です。延長約14キロメートルの大半は失われ、現在は堤根地区の282メートルが日本遺産構成文化財に指定されています。

足袋蔵まちづくりミュージアム

(土蔵代蔵)(行田5-15)

土蔵造りの足袋蔵で、現在は日本遺産ガイダンスセンターとなっています。足袋蔵だった当時の蔵の中の様子を体験することができます。

藍染体験工房「牧宿舎」

(蔵1-4-11)

NPO法人運営のアーティストシェア工房として活用され、不定期でさまざまなイベントが開催されています。(藍染体験は終了しました)

初午祭り(天満稲荷神社)

1846年の大火を契機に行田町周辺で始まった火除けの祭礼です。

食べる

構成文化財で食を楽しむ

奥蔵(あんど)

(天満3-13)

2棟の蔵をつなぎ合わせた大型の土蔵で、現在はそばと創作料理の店として活用されています。

カフェ 閑屋(行田7-3)

前代行田市長の奥蔵賢一氏の邸宅を改装した和洋折衷のカフェです。

旧小川忠次郎商店店舗おび

主屋(忠次郎蔵)(蔵1-4-6)

足袋原料を扱っていた商店でしたが、現在はNPO法人が運営する本格的な手打ちそば店として生まれ変わりました。

旧忍町信用組合店舗(ヴェールカフェ)

(本城公園2305)

市内では珍しい洋風木造建築で、本城公園内に移築され、ヴェールカフェとしてリニューアルしました。

注目! 日本遺産関連イベント

5月4日(日)・5日(月) 第16回和ンダーランド埼玉

牧宿舎を会場にワークショップをはじめ着物小物やフードの販売が行われます。5日には「小中学生限定きものファッションショー」も開催されます。

主催：和ンダーランド埼玉事務局

7月5日(土) 足袋蔵のまちスタンプラリー

足袋蔵を中心に日本遺産関連の場所を巡ります。普段非公開の足袋蔵の中を見学するチャンスです。
また、集めたスタンプの数で景品がもらえます。

主催：行田市教育委員会、行田市日本遺産推進協議会

夏休み期間中(開催日未定) 足袋蔵のまちクイズラリー

日本遺産を訪ね歩きながらクイズを解き、楽しみながら行田足袋や足袋蔵について学ぶことができます。
詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

主催：行田市教育委員会、行田市日本遺産推進協議会

動画

行田市の日本遺産ストーリーを構成する文化財群は45件

内訳は史跡文化財4件、有形文化財(古文書)5件、建造物29件、有形民俗文化財2件、無形民俗文化財5件です。

詳細はこちら

全国から

日本遺産ポータルサイト

行田市から

市日本遺産ページ

「日本遺産 御周印」始動

「全国の日本遺産地域を巡って楽しむ日本遺産御周印。行田市の御周印は「足袋蔵陸道」です。足袋蔵まちづくりミュージアムで販売しています。

オススメの日本遺産構成文化財

学ぶ

知って体験して楽しむ

足袋とくらしの博物館

(行田1-2)

主屋、店舗、工場、土蔵からなる元足袋商店の建物群の一部。元足袋職人による実演見学やMiy足袋づくり体験(要予約)ができます。

石田堀(堀町)

石田三成率いる豊臣軍が忍城の攻めめの際に築いた堀です。延長約14キロメートルの大半は失われ、現在は堤根地区の282メートルが日本遺産構成文化財に指定されています。

足袋蔵まちづくりミュージアム

(土蔵代蔵)(行田5-15)

土蔵造りの足袋蔵で、現在は日本遺産ガイダンスセンターとなっています。足袋蔵だった当時の蔵の中の様子を体験することができます。

藍染体験工房「牧宿舎」

(蔵1-4-11)

NPO法人運営のアーティストシェア工房として活用され、不定期でさまざまなイベントが開催されています。(藍染体験は終了しました)

初午祭り(天満稲荷神社)

1846年の大火を契機に行田町周辺で始まった火除けの祭礼です。

食べる

構成文化財で食を楽しむ

奥蔵(あんど)

(天満3-13)

2棟の蔵をつなぎ合わせた大型の土蔵で、現在はそばと創作料理の店として活用されています。

カフェ 閑屋(行田7-3)

前代行田市長の奥蔵賢一氏の邸宅を改装した和洋折衷のカフェです。

旧小川忠次郎商店店舗おび

主屋(忠次郎蔵)(蔵1-4-6)

足袋原料を扱っていた商店でしたが、現在はNPO法人が運営する本格的な手打ちそば店として生まれ変わりました。

旧忍町信用組合店舗(ヴェールカフェ)

(本城公園2305)

市内では珍しい洋風木造建築で、本城公園内に移築され、ヴェールカフェとしてリニューアルしました。

注目! 日本遺産関連イベント

5月4日(日)・5日(月) 第16回和ンダーランド埼玉

牧宿舎を会場にワークショップをはじめ着物小物やフードの販売が行われます。5日には「小中学生限定きものファッションショー」も開催されます。

主催：和ンダーランド埼玉事務局

7月5日(土) 足袋蔵のまちスタンプラリー

足袋蔵を中心に日本遺産関連の場所を巡ります。普段非公開の足袋蔵の中を見学するチャンスです。
また、集めたスタンプの数で景品がもらえます。

主催：行田市教育委員会、行田市日本遺産推進協議会

夏休み期間中(開催日未定) 足袋蔵のまちクイズラリー

日本遺産を訪ね歩きながらクイズを解き、楽しみながら行田足袋や足袋蔵について学ぶことができます。
詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

主催：行田市教育委員会、行田市日本遺産推進協議会

動画

行田市の日本遺産ストーリーを構成する文化財群は45件

内訳は史跡文化財4件、有形文化財(古文書)5件、建造物29件、有形民俗文化財2件、無形民俗文化財5件です。

詳細はこちら

全国から

日本遺産ポータルサイト

行田市から

市日本遺産ページ

「日本遺産 御周印」始動

「全国の日本遺産地域を巡って楽しむ日本遺産御周印。行田市の御周印は「足袋蔵陸道」です。足袋蔵まちづくりミュージアムで販売しています。

・情報量

白地の面積を増やし、安定した余白確保。
写真の配置、画面のメリハリを調整。

18.63 %

基準値内の情報量です

19 %

基準値19%以内に改善。

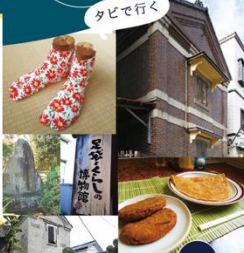
87

改善案

いざ、日本遺産旅へ！



YABI GURA NO MAKU
GYODA
日本遺産
足袋蔵のまち
行田



平成29(2017)年4月28日に行田足袋と足袋蔵のストーリー「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」が日本遺産に認定されて8年。令和5(2023)年7月に再審査の対象となり、同年12月に条件付きで認定が継続しました。令和8年の再認定に向け、市では皆さんに行田の歴史と文化を肌で感じてもらえるよう普及啓発の機会を増やしています。市民の皆さんと一緒に足袋蔵のまち行田を盛り上げていきましょう。

日本遺産とは

「日本遺産 (Japan Heritage)」は、地域の歴史の魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。平成27年度に創設され、全国で104件(令和7年4月時点)が認定されています。「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」は、県内唯一の日本遺産です。

行田市の日本遺産ストーリー概要

行田足袋の始まりは約300年前。忍城の城下町行田の裏通りを歩くと、時折ミシンの音が響き、土蔵、石蔵、モルタル蔵など多彩な足袋の倉庫「足袋蔵」が姿を現します。武士の妻たちの内職であった行田足袋は、やがて名産品として広く知れ渡り、最盛期には年間8400万足の足袋を生産するまでに発展しました。明治時代後半から足袋蔵が次々と建てられ、今も日本で、二を争う足袋産地となっています。この和装文化の足元を支え続ける行田には、多くの足袋蔵等歴史的建築物が残り、趣ある景観が形づくられています。

行田市の日本遺産ストーリーを構成する文化財群は45件

内訳は史跡文化財4件、有形文化財(古文書)5件、建造物29件、有形民俗文化財2件、無形民俗文化財5件です。

全国から

日本遺産ポータルサイト

行田市から

市日本遺産ページ

「日本遺産 朝周印」始動

「全国の日本遺産地域を巡って楽しむ日本遺産朝周印。行田市の朝周印は「足袋蔵産地」です。足袋蔵まちづくりミュージアムで販売しています。



学ぶ

知って体験して楽しむ

足袋とくらしの博物館

(行田1-2)

主屋、店舗、工場、土蔵からなる元足袋商店の建物群の一部。元足袋職人による実演見学や足袋づくり体験(要予約)ができます。

石田堀(堀町)

(行田5-15)

土蔵造りの足袋蔵で、現在は日本遺産ガイダンスセンターとなっています。足袋蔵だった当時の蔵の様子を体感することができます。

藍染体験工房「牧儀舎」

(忍1-4-11)

NPO法人運営のアーティストシェア工房として活用され、不定期でさまざまなイベントが開催されています。(藍染体験は終了しました)

初年祭り(天満稲荷神社)

(忍1-4-6)

1846年の大火を契機に行田町周辺で始まった火除けの祭礼です。

食べる

構成文化財で食を楽しむ

奥貫蔵(あんど)

(天満3-13)

2棟の蔵をつなぎ合わせた大型の土蔵で、現在はそばと創作料理の店として活用されています。

日小川忠次郎商店店舗および主屋(忠次郎蔵)

(忍1-4-6)

足袋原料を扱っていた商店でしたが、現在はNPO法人が運営する本格的な手打ちそば店として生まれ変わりました。

旧忍町信用組合店舗(ウェルカフエ)

(水城公園 2305)

市内では珍しい洋風木造建築で、水城公園内に移築され、ウェルカフエとしてリニューアルしました。

カフェ 閑屋

(行田7-3)

旧代行田市長の奥貫賢一氏の邸宅を改装した和洋折衷のカフェです。

フライ、ゼリフライも構成文化財

注目! 日本遺産関連イベント

5月4日(日)・5日(月)

第16回和ナダラランド埼玉

牧儀舎を会場にワークショップをはじめ着物小物やワドの販売が行われます。5日には「小中学生足袋ものファッションショー」も開催されます。

主催：和ナダラランド埼玉事務局

7月5日(土)

足袋蔵のまちスタンプラリー

足袋蔵を中心に日本遺産関連の場所を巡ります。普及啓発の足袋蔵の中を見学するチャンスです。また、集めたスタンプの数で景品がもらえます。

主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会

夏休み期間中(開催日未定)

足袋蔵のまちクイズラリー

日本遺産を訪ね歩きながらクイズを解き、楽しみながら行田足袋や足袋蔵について学ぶことができます。詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会

オススメの日本遺産構成文化財



地図



日本遺産位置図

学ぶ

知って体験して楽しむ

足袋とくらしの博物館

(行田1-2)

主屋、店舗、工場、土蔵からなる元足袋商店の建物群の一部。元足袋職人による実演見学や足袋づくり体験(要予約)ができます。

石田堀(堀町)

(行田5-15)

土蔵造りの足袋蔵で、現在は日本遺産ガイダンスセンターとなっています。足袋蔵だった当時の蔵の様子を体感することができます。

藍染体験工房「牧儀舎」

(忍1-4-11)

NPO法人運営のアーティストシェア工房として活用され、不定期でさまざまなイベントが開催されています。(藍染体験は終了しました)

初年祭り(天満稲荷神社)

(忍1-4-6)

1846年の大火を契機に行田町周辺で始まった火除けの祭礼です。

食べる

構成文化財で食を楽しむ

奥貫蔵(あんど)

(天満3-13)

2棟の蔵をつなぎ合わせた大型の土蔵で、現在はそばと創作料理の店として活用されています。

日小川忠次郎商店店舗および主屋(忠次郎蔵)

(忍1-4-6)

足袋原料を扱っていた商店でしたが、現在はNPO法人が運営する本格的な手打ちそば店として生まれ変わりました。

旧忍町信用組合店舗(ウェルカフエ)

(水城公園 2305)

市内では珍しい洋風木造建築で、水城公園内に移築され、ウェルカフエとしてリニューアルしました。

カフェ 閑屋

(行田7-3)

旧代行田市長の奥貫賢一氏の邸宅を改装した和洋折衷のカフェです。

フライ、ゼリフライも構成文化財

注目! 日本遺産関連イベント

5月4日(日)・5日(月)

第16回和ナダラランド埼玉

牧儀舎を会場にワークショップをはじめ着物小物やワドの販売が行われます。5日には「小中学生足袋ものファッションショー」も開催されます。

主催：和ナダラランド埼玉事務局

7月5日(土)

足袋蔵のまちスタンプラリー

足袋蔵を中心に日本遺産関連の場所を巡ります。普及啓発の足袋蔵の中を見学するチャンスです。また、集めたスタンプの数で景品がもらえます。

主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会

夏休み期間中(開催日未定)

足袋蔵のまちクイズラリー

日本遺産を訪ね歩きながらクイズを解き、楽しみながら行田足袋や足袋蔵について学ぶことができます。詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会

・タイポグラフィ(文字)

UDフォント「みんなの文字」使用。

みんなの文字®

縦組の混在を横組統一。

(Zの法則による基本的導線設計)

一行45文字以内、行間1.5行、最低8pt設定。

項目ごとに理解しやすい段落、改行を調整。

可読性向上と導線精査。

88

改善案

いざ、日本遺産旅へ！



YABI GURA NO MACHI
GYOON
日本遺産
足袋蔵のまち
行田

タビで行く



平成29(2017)年4月28日に行田足袋と足袋蔵のストーリー「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行」が日本遺産に認定されて8年。令和5(2023)年7月に再審査の対象となり、同年12月に条件付きで認定が継続しました。令和8年の再認定に向け、市では皆さんに行田の歴史と文化を感じてもらえるよう晋段非公開の蔵の公開機会などを増やしています。市民の皆さんも一緒に足袋蔵のまち行田を盛り上げていきましょう。

日本遺産とは

「日本遺産 (Japan Heritage)」は、地域の歴史の魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。平成27年度に創設され、全国で104件(令和7年4月時点)が認定されています。「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」は県内唯一の日本遺産です。

行田市の日本遺産ストーリー概要

行田足袋の始まりは約300年前。忍城の城下町行田の裏通りを歩くと、時折ミシンの音が響き、土蔵、石蔵、モルタル蔵など多彩な足袋の倉庫「足袋蔵」が姿を現します。武士の妻たちの内職であった行田足袋は、やがて名産品として広く知れ渡り、最盛期には年間8400万足の足袋を生産するまでに発展しました。明治時代後半から足袋蔵が次々と建てられ、今も日本で、二を争う足袋産地となっています。この和装文化の足元を支え続ける行田には、多くの足袋蔵等歴史的建築物が残り、趣きある景観が形づくられています。

行田市の日本遺産ストーリーを構成する文化財群は45件

内訳は史跡文化財4件、有形文化財(古文書)5件、建造物29件、有形民俗文化財2件、無形民俗文化財5件です。

詳細はこちら

全国から

日本遺産

ポータルサイト

行田市から

市日本遺産

ページ

「日本遺産 御周印」始動

「全国の日本遺産地帯を巡って楽しむ日本遺産御周印。行田市の御周印は「足袋蔵隆盛」です。足袋蔵まちづくりミュージアムで販売しています。



オススメの日本遺産構成文化財

学ぶ

知って体験して楽しむ

足袋とくらしの博物館

(行田1-2)

主屋、店舗、工場、土蔵からなる元足袋商店の建物群の一部。元足袋職人による実演見学やMy足袋づくり体験(要予約)ができます。



石田堀(堀町)

石田三成率いる豊臣軍が忍城の水攻めの際に築いた堤です。延長約14キロメートルの大半は失われ、現在は堤根地区の282メートルが日本遺産構成文化財に指定されています。



藍染体験工房「牧神舎」

(第1-4-11)

NPO法人運営のアート・スタジオ工房として活用され、不定期でさまざまなイベントが開催されています。(藍染体験は終了しました)

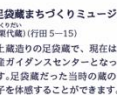


足袋蔵まちづくりミュージアム

(5/6)

(現代蔵)(行田5-15)

土蔵造りの足袋蔵で、現在は日本遺産ガイダンスセンターとなっています。足袋蔵だった当時の蔵の中の様子を体験することができます。



初午祭り(天満稲荷神社)

1846年の大火を契機に行田町周辺で始まった火除けの祭りです。



食べる

構成文化財で食を楽しむ

奥蔵蔵(あんど)

(天満3-13)

2棟の蔵をつなぎ合わせた大型の土蔵で、現在はそばと創作料理の店として活用されています。



旧小川忠次郎商店店舗および主屋(忠次郎蔵)

(第1-4-6)

足袋原料を扱っていた商店でしたが、現在はNPO法人が運営する本格的な手打ちそば店として生まれ変わりました。



旧忍町信用組合店舗(ヴェールカフェ)

(本城公園2305)

市内では珍しい洋風木造建築で、水城公園内に移築され、ヴェールカフェとしてリニューアルしました。



フライ、ゼリーフライも構成文化財

フライ、ゼリーフライも構成文化財



第16回和・アンダーランド埼玉

牧神舎を会場にワークショップをはじめ着物小物やフードの販売が行われます。5日には「小中学生限定きものファッションショー」も開催されます。

主催：和・アンダーランド埼玉事務局



7月5日(土) 足袋蔵のまちスタンプラリー

足袋蔵を中心に日本遺産関連の場所を巡ります。晋段非公開の足袋蔵の中を見学するチャンスです。また、集めたスタンプの数で景品がもらえます。

主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会



夏休み期間中(開催日未定) 足袋蔵のまちクイズラリー

日本遺産を訪ね歩きながらクイズを解き、楽しみながら行田足袋や足袋蔵について学ぶことができます。詳細が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

主催：行田市教育委員会・行田市日本遺産推進協議会



注目！日本遺産関連イベント

5月4日(日)・5日(月) 第16回和・アンダーランド埼玉

7月5日(土) 足袋蔵のまちスタンプラリー

夏休み期間中(開催日未定) 足袋蔵のまちクイズラリー

問い合わせ 文化財保護課 ☎553-3581

・色彩設計

色覚配慮の基準担保。
アクセントカラー変更。

テキストカラー

#FFESSF

背景色

#005167

コントラスト比

7.01 : 1

プレビュー

通常のテキスト

カラーのコントラストを上げると、あらゆる文字が読みやすくなります

大きなテキスト

カラーのコントラストを上げると、あらゆる文字が読みやすくなります

グラフィックコンポーネント

アイコンとアクションを促すグラフィックの場合

合格 17 pt 以下の場合

合格 18 pt 以上の場合 / 14 pt 以上の場合

合格

効果的なコントラスト比。

89

改善案

いざ、日本遺産旅へ！






タビで行く

平成29(2017)年4月28日に行田足袋と足袋蔵のストーリー「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」が日本遺産に認定されて8年。

令和5(2023)年7月に再審査の対象となり、同年12月に条件付きで認定が継続した。

令和8年の再認定に向け、市では皆さんに行田の歴史・文化を肌で感じてもらえるよう普及公開の蔵の公開機会を増やしています。

市民の皆さんと一緒に足袋蔵のまち行田を盛り上げていきましょう。



行田市の日本遺産
～足袋蔵等近代化遺産の魅力～

日本遺産とは

「日本遺産 (Japan Heritage)」は、地域の歴史的魅惑や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもの。

平成 27 年度に創設され、全国で 104 件 (令和 7 年 4 月時点) が認定されています。

「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」は県内唯一の日本遺産です。

行田市の日本遺産ストーリー概要

行田足袋の始まりは約300年前。忍城の城下町行田の裏通りに少くも、時折ミシンの音が響き、土蔵・瓦蔵、モルタル蔵など多彩な足袋の倉庫「足袋蔵」が姿を現します。

武士の暮らしの内職であった行田足袋は、やがて名産品として広く知れ渡り、最盛期には年間8400万足の足袋を生産するまでに発展しました。明治時代後半から足袋蔵が次々と建てられ、今も日本で、二を争う足産地となっています。

この和装文化の足元を支え続ける行田には、多くの足袋蔵等歴史的建築物が残り、趣ある景観が形づくられています。

行田市の日本遺産ストーリーを構成する文化財群は45件

内訳は史跡文化財4件、有形文化財(古文書)5件、建造物29件、有形民俗文化財2件、無形民俗文化財5件です。

全国から

詳細はこちら



行田市から

市日本遺産ページ



「日本遺産 御周印」始動

「全国 日本遺産地域を巡って楽しむ日本遺産御周印。行田市の御周印は「足袋蔵降臨」です。足袋蔵まぶちくりミュージアムで販売しています。



地図

オスメの日本遺産構成文化財

日本遺産
登録品

学ぶ

知って体験して楽しむ

足袋くすしの博物館
(行田1-2)

主屋、店舗、土塼、土蔵からなる元足袋商店の建物群やM型・元足袋職人による実演見学やMay足袋づくり体験(要予約)ができます。

足袋庵まちづくりミュージアム▶

(仮称)(行田5-15)

土蔵等の足袋蔵で、現在は日本遺産がイオンセンターになっています。足袋蔵だった当時の蔵中の様子を見ることができそうです。

忍城跡(本丸17-23)

城跡には行田市郷土博物館があり、「享保年間の町絵図」など日本遺産構成文化財の一部収蔵・展示されています。

ついでに

初祭り(祭所福寿神社)

1846年の大火を契機に行田町周辺で始まった火災けり祭礼です。

祭りの様子を動画で見よう！

石田園(通称)▶

石田三成率いる豊臣軍が安城の水攻めの際に戦った地です。延長14キョメートルの大平は残っています。現在は堤根地区の28メートルが日本遺産構成文化財に指定されています。

藍染体験工房「おき色音」
(通称1-4-11)

NPO法人運営のアートスタジオ工房として活用されています。不定期ですがさまざまなイベントが開催されています。(藍染体験は終了しました)

食べる

構成文化財 食を楽しむ

Café 閑屋(行田7-3)▶

前代行田市長の奥賀賢一氏の邸宅を改装した和洋折衷のカフェです。

あゐ蔵(あんどん)(天満3-13)

2樓の蔵をつなぎ合わせた大型の土蔵で、現在はそばと創作料理の店として活用されています。

日下川忠次商店街お店および

主屋(市街地蔵1東1-4〜6)

足袋資料を扱っている商店街ですが、現在はNPO法人が運営する市場的な手打ちそば店として生まれ変わりました。

旧室町町組合店舗(ヴェールカフェ)
(本城公園裏2305)

市内では珍しい風木造建築で、水城公園内に移築され、ヴェールカフェとしてリニューアルしました。

フライ、ゼリーフライも構成文化財

注目! 日本遺産関連イベント

5月4日(日)・5日(月)

足袋庵とワンダーランド埼玉

秋吉館を会場にワークショップをはじめ旬な小物やワードの販売が行われます。5日に「中・小学生限定ものさしファッショントーク」も開催されます。

主催：ワンダーランド埼玉事務局

7月5日(土)

足袋庵のまちスタンプラリー

足袋庵を中心に日本遺産関連の場所を巡ります。普段非公開の足袋蔵の中を見学するチャンスです。また、集めたスタンプの数で景品がもらえます。

主催：行田市教育委員会・
行田市日本遺産推進協議会

夏休み期間中(開催日未定)

足袋庵のものざいくりー

日本遺産を訪ね歩きながらクイズを解き、新しい学びが行田足袋と足袋庵について学べます。
詳細が決まり次第、ホームページなどでお知らせします。

主催：行田市教育委員会・
行田市日本遺産推進協議会

問い合わせ 文化庁保護課 ☎553-3581

- ・マーク・図表

QRコードの内容、導線整理。

[詳細はこちら](#)
[全国から](#)

[行田市から](#)

[日本遺産](#)
[ポータルサイト](#)
[市日本遺産](#)
[ページ](#)

- ・レイアウト

直感的な理解を促す見出し、アイコン。

 **学ぶ**
知って体験して楽しむ



食
構成文化財で食を楽しむ

- ・タスク

記号の役割を明確化。

共通だった三角削除。

はつうま
◀ 初午祭り (天)

ミュージアム▶

☐ 問い合わせ

CRアイデアを付加した改善案

いざ、
日本遺産旅へ！
たびで行く

YABI GURA NO MACHI
GYODA
日本遺産
足袋蔵のまち
行田

平成29(2017)年4月28日に
行田足袋と足袋蔵のストーリー
「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行」が
日本遺産に認定されて8年。
令和5(2023)年7月に再審査の対象となり、
同年12月に条件付きで認定が継続しました。
令和8年の再認定に向け、市では皆さんに
行田の歴史と文化を肌で感じてもらえるよう
普段非公開の蔵の公開機会などを増やしています。
市民の皆さんと一緒に
足袋蔵のまち行田を盛り上げていきましょう。

行田市の日本遺産
～足袋蔵等近代化
遺産の魅力～

日本遺産とは
「日本遺産 (Japan Heritage)」は、地域の
歴史的魅力や特色を通じて我が国の
文化・伝統を語るストーリーを文化庁が
認定するものです。
平成 27 年度に創設され、全国で104 件
(令和 7 年 4 月時点) が認定されています。
「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵の
まち行田」は県内唯一の日本遺産です。

行田市の日本遺産ストーリー概要
行田足袋の始まりは約300年前。忍城の城下町行田の裏
通りを歩くと、時折ミシンの音が響き、土蔵、石蔵、モルタル
蔵など多彩な足袋の倉庫「足袋蔵」が姿を現します。
武士の妻たちの内職であった行田足袋は、やがて名産品と
して広く知れ渡り、最盛期には年間84,000万足の足袋を生産するまで
に発展しました。明治時代後半から足袋蔵が次々と建てられ、今も日本
で一、二を争う足袋産地となっています。
この和装文化の足元を支え続ける行田には、多くの足袋蔵等歴史的
建築物が残り、趣きある景観が形づくられています。

行田市の日本遺産ストーリーを構成する文化財群は45件
内訳は史跡文化財4件、有形文化財(古文書)5件、
建造物29件、有形民俗文化財2件、無形民俗文化財5件です。

詳細はこちら

全国から
日本遺産
ポータルサイト

行田市から
市日本遺産
ページ

「日本遺産 御周印」始動
「全国の日本遺産地域を巡って
楽しむ日本遺産御周印。行田市の
御周印は「足袋蔵隆盛」です。
足袋蔵まちづくりミュージアムで
販売しています。」

詳細はこちら

さらに…、

クライアントの想いを汲みつつ、

企画、コピーワーク精査、

デザインのCRアイデア

(例：足袋→旅のギミック) 等の

演出を検討していく事で、

魅力的な表現と

効果的なUI・UXへつなげる

可能性がより広がっていきます。

最近の気づらい問題のトピック（上毛新聞2025年6月14日）

納税通知書「気づらい」市民から批判、前橋市市長が国に改善求め



伝わるデザインを取得していた帳票をやめた結果、前橋市民から批判 200件（4月中）

本年度の固定資産税・都市計画税の納税通知書を国の統一書式に変更したところ、市民から「字が小さくて読めない」といった批判が100件以上寄せられたことを明らかにした。

書式の変更は、自治体の基幹業務に使う情報システムを国が定める標準仕様に移行したことに伴うもの。

他の自治体でも混乱が起こる可能性があるとし「市民に分かりやすく、高齢者に優しい書式にしてほしい」と国に改善を求めるとした。



見やすいデザイン×みんなの視点

誰かのため



アイデア・工夫

科学的な根拠に基づく、
ユニバーサル
コミュニケーションサービス

既存の制作物のユニバーサル
コミュニケーションデザイン
観点でのコンサル、改善提案。

みんなのポイント

見やすいデザインは、
コミュニケーションの
伝達効率を高め、
対応工数の削減に寄与、
情報の質を向上させる

情報を正確に伝えること
でリスクも回避

新たなユーザーにも届く

見やすいデザインは伝達効率/情報品質を向上

3

大阪・関西万博2025（イベント）×みんなコミュ視点

未来の実験場で観た、みんなのイベントとこれから。

みんコミュのもとになった「みんなのイベント・ガイドライン」

みんなのコミュニケーションデザインガイド

みんなのイベント・ガイドラインの視点でレポート



みんなのイベントガイドライン

みんなのイベント・ガイドラインのポイント

イベントのハードのユニバーサルデザインに閉じず、イベントの制作フロー、参加フローを横断しカスタマージャーニー全体で「みんなのイベント」を作り上げていこうという視点で編集。

イベント参加までの流れ



ユニバーサルな万博

EXPO 2025
OSAKA, KANSAI, JAPAN

2025.04.13
2025.10.13
OPEN: 9 AM to 10 PM

会場マップ ユニバーサル情報 アクセス マイチケットログイン お問い合わせ

万博とは 万博を楽しむ 万博に行く

新着情報 協賛・参加 協会情報 契約情報 language

ご来場の前にご確認ください

電子チケットを買う
(公式チケットサイト)

紙チケット/引換券を買う
(コンビニ・旅行代理店)

公式アプリ
はこちら

EXPO 2025
Theme Weeks

地球的規模の
課題解決に向けて

テーマウィーク公式サイトはこちら

アクセス情報

ロケ地：米子城跡（鳥取県米子市）

Day 97
of Expo 2025!

ユニバーサルな万博



実際にサイトを、覗いてみましょう。
今日は時間がないのでぜひ観てください！

<https://www.expo2025.or.jp/universalinfo/>

ユニバーサルデザインガイドラインとユニバーサルサービスガイドライン

施設整備に関する ユニバーサルデザインガイドライン



GL 4-3-1 2021 年 7 月

[ユニバーサルデザインガイドライン](#)

ユニバーサルサービスガイドライン 展示・催事／演出・飲食／物販



2023 年 7 月

[ユニバーサルサービスガイドライン](#)

ユニバーサルサービスガイドラインより

2-2. 大阪・関西万博におけるユニバーサルデザインの基本的な考え方

1) 「誰一人取り残さないアクセシブルでインクルーシブな社会」に向けて

大阪・関西万博では、テーマである「いのち輝く未来社会」をめざして、ユニバーサルデザインによる「アクセシブルでインクルーシブな博覧会」の整備・運営を推進していくものとする。

そのために、国・地域、文化、人種、SOGIESC、世代、障がいの有無に関わらず、多様なすべての人がお互いの人権や尊厳を大切にして支え合い、誰もが生き生きとした人生を創造でき、障がいの有無をはじめ様々な状況や状態の人々がすべて分け隔てなく包摂される「誰一人取り残さないインクルーシブな社会」（※2）、アクセシビリティとインクルージョンの考え方を根本理念とする。

2) 「アクセシブルでインクルーシブな博覧会」を契機とした、より質の高いユニバーサルサービスの提供をめざす

大阪・関西万博は、世界中からたくさんの人やモノが集まり、地球規模のさまざまな課題に取り組むために、世界各地から英知が集まる場である。このような場において、SDGsの目標のひとつである「誰一人取り残さない社会」の実現に向けた「アクセシブルでインクルーシブな博覧会」をめざすため、本ガイドラインは、これまで取り組まれてきたユニバーサルデザイン 2020 行動計画（2017 年）、IPC アクセシビリティガイド等を参考にし、博覧会向けに検討を加え、内容をより一層充実・発展させるものとした（※3）。

3) 本ガイドラインの背景となるアクセシビリティとインクルージョンの基本原則

本ガイドラインの背景にある基本原則は、IPC ガイドが基本原則として掲げる「公平」、「尊厳」、「機能性」の 3 つである。

蓄積とレガシー

■参考基準

1) IPC アクセシビリティガイド

(日本パラリンピック委員会 HP) <https://www.parasports.or.jp/paralympic/what/data.html>

2) Tokyo2020 アクセシビリティ・ガイドライン

<https://gtimg.tokyo2020.org/image/upload/production/u5n3gbxl3bbglfv6uskk.pdf>

3) ユニバーサルデザイン 2020 行動計画

(内閣府 HP)

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/ud2020kkkaigi/pdf/2020_keikaku.pdf

4) 施設整備に関するユニバーサルデザインガイドライン【改定版】(民間パビリオン用)

(大阪・関西万博 HP) <https://www.expo2025.or.jp/association/maintenance/guidelines-typea-private/>

5) 公共交通機関の旅客施設・車両等・役務の提供に関する移動等円滑化整備ガイドライン(バリアフリー整備ガイドライン) 旅客施設編、役務編

(国土交通省 HP) https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/barrierfree/sosei_barrierfree_mn_000001.html

6) 知的障害、発達障害、精神障害のある方とのコミュニケーションハンドブック

(国土交通省 HP) https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/barrierfree/sosei_barrierfree_tk_000005.html

1-4. 規制と推奨事項について

参加者が本ガイドラインに従ってパビリオン等会場内の施設を設計する際の指標とするため、**規制 (Control)** と**推奨 (Guide)** の2つの基準を設けた。

3章の項目と解説では、規制と推奨の基準をそれぞれアルファベットのコードと数字で示している。

C-00 規制 (Control) は「～こと。～しなければならない。」事項を示し、計画・設計上の制限又は禁止事項を定めている。

G-00 推奨 (Guide) は「～ことが望ましい。」事項を示し、パビリオンの計画・設計が博覧会の目標や目的に適合するために、開催者が参加者に期待する取組み又は提案を示している。

規制と推奨の2つの基準

**未来の実験場とも言われる万博！
当事者の声も交えて・・・主催者のプレゼンテーション
みんなコミュ、みんなイベ視点で共有。**

① 車いすがオープンになった万博

今まで、外出を躊躇する方々も、万博に出向く機会に、
車いす利用が日常のインフラに近づいた

入場ゲートでの「優先入場口」



GOOD! Thank you!



ユニバーサルデザインガイドラインより

3-15. 待ち行列エリア

待ち行列が発生する場合、高齢者、障がい者等、すべての人々が安全かつ円滑に並ぶことができるような移動・待ちスペースの環境整備に配慮することが必要となる。待ち行列が生じる通路の幅員、暑さを軽減する緑陰の配置、屋根や休憩ベンチの設置等の配慮に加え、人との間の距離を適切に確保する工夫、身体的・心理的に長時間待つことが困難な人への配慮のために、待ち時間を短縮する等の優先レーンを設置することが望ましい。

(優先レーンの設置)

G15-1 高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児連れ等のための優先レーンを設けることが望ましい。

(施設に入る予定時間の案内)

C15-1 施設に入るまでの予定時間を音声と文字表示で行うこと。

車いす来場者対応について

現状の対応

会場内には「アクセシビリティセンター」が東西ゲート外に設置され、**手動車いす約300台、歩行補助具約140台**が無料で貸し出されている。

後に、450台に、今後500台に増加予定。

貸出は**事前予約なし・当日先着順**となっている。

混雑時には午前中で貸出終了することもあり、早めの来場が推奨されている。（貸出に1時間待ち）

2005年愛・地球博比較と協会の意向

ベンチマークは2005の愛地球博（当時は車いす貸出なし、電動車いすロボットが話題）

全体的に温暖化進み。高温多湿 高齢化進み、車いすニーズの高まりを実感。

車いすレンタルの有料化、障害者手帳の提示義務等も議論したが、

結局はハードルを上げることになるため、自己申告で使用ニーズのヒヤリングなどせず、貸出をしている。

持参する広報もしているが、車いす初心者の使用が増加している。



大日方邦子さん

(株)電通 フェロー

2026年3月のミラノ・コルティナ・パラリンピック日
本選手団団長



車いすを利用する人
Wheelchair user



移動に困難のある人
Person with a
mobility impairment



ベビーカーを使う人
Stroller user

レガシーはこれまでとこれからの
みんなの力を合わせてつくる！！

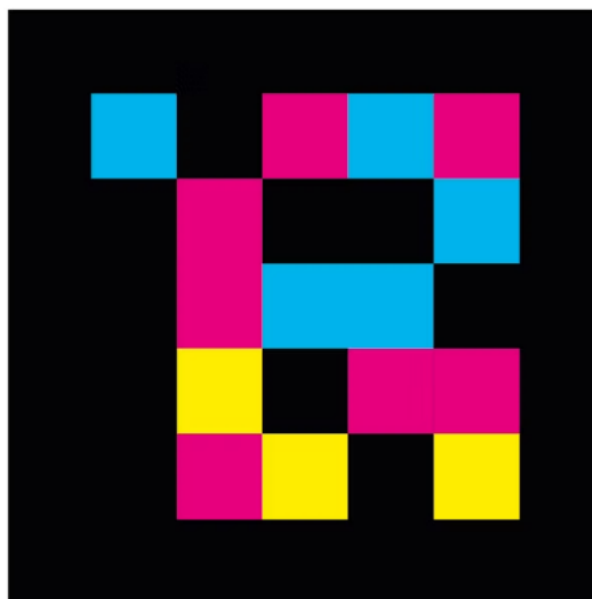
みんイベ、みんコミュ監修の大日方さん（(株)電通 フェロー/車いす利用）は、
車いすニーズの需要拡大を実感値で感じ、さまざまな展示、演出を楽しむことができた。
会場へのアクセスの課題はあったが、今後の対応策に期待している。

② 様々な情報保障（アクセシビリティツール）を採用



GOOD!

会場内各所に設置されたナビレンスコードをスマートフォンのカメラで読み取ることで、位置情報や目的地までの距離等をお知らせします。
視覚による情報が得にくい人に向けた移動を支援する音声ナビゲーションアプリです。



NaviLens (ナビレンス)



shikAI (シカイ)



聴覚障害や日本語が第一言語でない人も、万博を楽しめるデジタルソリューション



GOOD!

多言語、聴覚障害向け”テキストアナウンス” (BY YAMAHA)



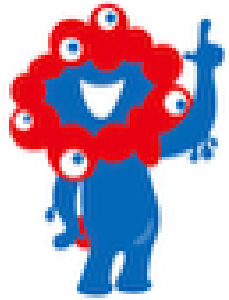
Text Announcements

テキストアナウンス 可視化公告 보이는 어나운스



SoundUD



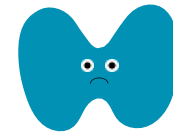


GOOD!

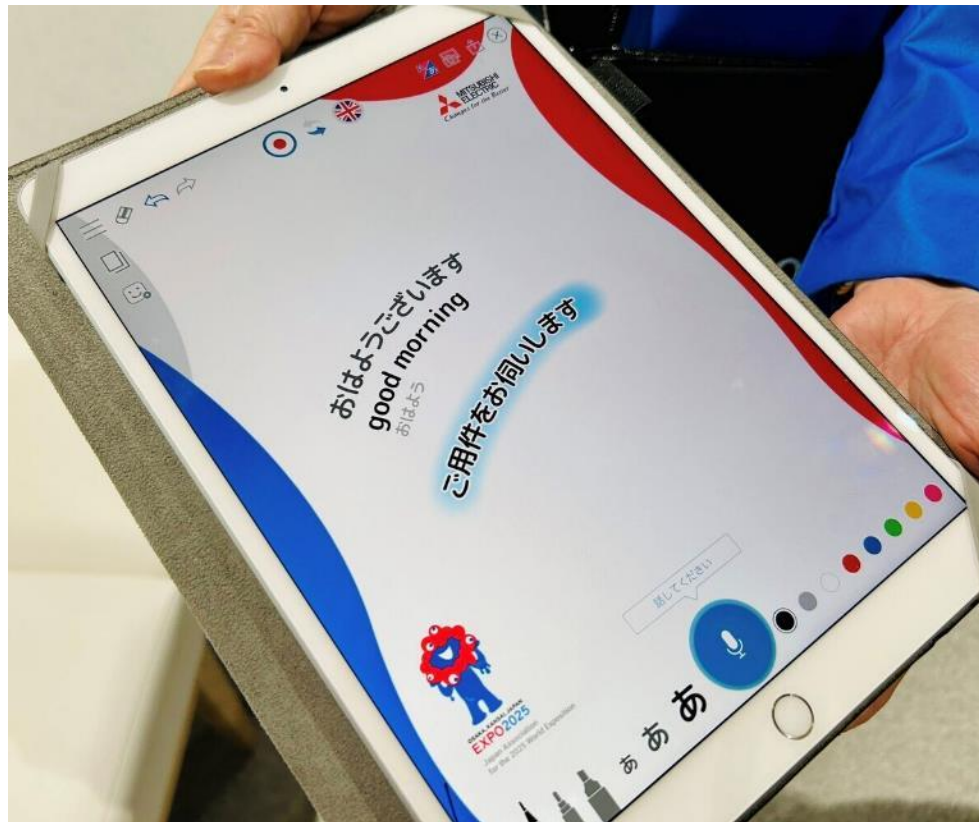
「しゃべり描きアプリ」15カ国語に対応 (BY 三菱電機)



ろう者



難聴者



リアルな手話通訳の人員が限られているため、導入をした。
WIFI環境などが不安定だと時間を要す。

話をしてからなぞって文字が浮き出てくるまで
ちょっと時間がかかる。
急いでいる時などは話したそばから文字が出てくる方がいい。

(聴覚障害当事者 松森果林さんのコメントから)



松森果林さん

中途聴覚障害 ユニバーサルデザインアドバイザー

**本当のレガシーは、
実証実験をし続けて
社会の公共インフラ
として実装されていってほしい**

みんコミュ（みんイベ）らしい
出展社のプレゼンテーション！
（パビリオンや演出から）

このパートは投影資料のみになります。

①主催者側のプレゼンテーション

車いすがオープンに！なった万博
情報保障のソリューションの導入で実験場として貢献

② アクセスできるだけじゃない出展社（送り手）のプレゼンテーション

利用できるから、満足できる、“みんなのイベント”アイデア

アクセシブルでインクルーシブ
みんなの日常への反映こそが、万博のレガシーに

大阪・関西万博2025（イベント）×みんなコミュ視点

誰かのため



アイデア・工夫

アクセスするだけではない
来場者満足をもたらす

情報保障を約束する
AR AI/デジタル
ソリューション

相互理解のための
ホスピタリティ視点での
運営の実行

みんなコミュポイント

アクセシビリティで
インクルーシブな
”みんなのイベント”は
実装実験の場として
新たな未来へのレガシーを
生み出す

実装していくことで
日常の不便や悩みを解決し
誰も取り残されない社会
に貢献する

”みんなのイベント”はレガシーを生み、社会に貢献

4

まとめ

みんなの視点で未来をよくする

多様なみんなに届けるコミュニケーションの

”利用できる””利用しやすい””利用して満足できる”を追求していくアプローチは、

わたしたちの事業のイノベーションの源泉になり、**新たな価値創造**に貢献します。

字幕は制限でなく表現の拡張を生みだす

見やすいデザインは伝達効率/情報品質を向上を

みんなのイベントはレガシーを生み、社会に貢献

社会モデル＝障害を社会全体で取り除いていくこと

みんなのコミュニケーションデザインの視点で

わたしたち、みんなで変えていく

”誰かのため”が、“みんなのため”は

新たな価値創造を創出します。

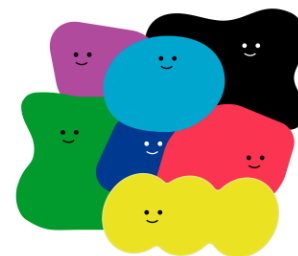
コミュニケーションデザインは

共生社会の実現に貢献します！

社会モデルの推進力になる新常識

みんなのコミュニケーションデザイン

が行く！



みなさんも“みんなコミュ”視点を
日常のビジネスリテラシーにしていきましょう！

みんなのコミュニケーションデザイン に関するお問い合わせ

講座/みんなコミュ視点のご相談承ります。

野村朗子（のむらさえこ）

株式会社電通 パブリック・アカウント・センター

saeko.nomura@dentsu.co.jp

ご清聴ありがとうございました